ホリゾンタルアーカイブ

ホリゾンタルアーカイブ
イロ・アイ・ラク・ム

Horizontal World

総集編

R-18
for Adult Only

目次

色ハ欲（コミックマーケット100）……005
色ハ毒（コミックマーケット101）……031
イロハ's Favorite（描き下ろし）……056
ラブ・イット・ワン（コミックマーケット102）……059
ラブ・イット・ワン・モア（コミックマーケット104）……085
ミヤコ's Favorite（描き下ろし）……112
伊ダ落（コミックマーケット103）……115
伊ナ落（コミックマーケット105）……141
マリー's Favorite（描き下ろし）……168
夢中姫（COMIC1☆24）……171
ムツキ's Favorite（描き下ろし）……184
あとがき……186

Natsume Iroha

Horizontal World

R-18
for
Adult Only

色

欲

イロハヨク

ポケ〜

ゲヘナ学園

ばさっ

同学園内某所の倉庫

カツーン

最近来すぎかな……

カツーン

その奥の専用スペース

い、いやそんなことは……！

ぐっ

おや、先生

彼女こそこのサボり場の主棗イロハ

仕事の方は大丈夫なんですか

そろそろ来る頃合いかと思いましたよ

まぁなんとかなる！

相変わらず適当ですね

上の命令で先生を篭絡すべく近づいてきた彼女だが……

実際はただサボりたかっただけらしく、

パンデモニウム・ソサエティー

棗 イロハ

管理職という境遇の近さもあり意気投合し、

次行きますよ

ふふふ自慢の場所ですよ

親交を深めるうちに…

この休憩スペースを共有することに

彼女いわく…私たちは、

"共犯者"だそうで——

それからしばらく経った今日このごろ、

……

ん……あれ……？

寝ちゃってたのか……

おはようございます

ずいぶんお疲れなようで

えっ夜!?

さすがに起こして…！

ま、またねイロハ!!

バタバタバタ

あれ…？私入り浸りすぎ…？

次の来訪日

ちょ、ちょっとイロハ!?

なにしてるの!?

ザァ

……ああ、コレですか

いえ、今日は雨降ってて寒いので

あんまり電気使いすぎるとバレますからね

節電ですよ節電

い、いや…これだと私何も見えな……

普通に毛布とか…

フワ…

イロハの匂い…こんなに濃厚に…!

あ…頭がクラクラする…!

うーん……ちょっと収まりが微妙ですね

待ってくださいすぐにベストポジションを探しますので

えっ!?

モゾ

ちょっ…!

そっそんなに動いたら……

アァッ

あっ

ああああ

あぁ、もう……わかりましたから、落ち込むのはやめてください

めんどくさいので

先生も、その…お忙しいでしょうし、

あー……

女子との交流も多いでしょうから、

うぅ…

うぅ…っ

まぁ……

色々と溜め込んでらっしゃるのも仕方ないかと…

ち、違うよ!?

誰にでもこうなる訳じゃないから!!

確かに物理的接触は激しかったけど…

へぇ?

……

……

ザァァァァァ

…先生、

先生の許可さえ頂けるのなら

それ、

私が処理しても構いませんよ

理性を…溶かす…
イロハの匂い……

な…何
言って……！

ドクン
ドクン

見ちゃ…ダメだ……

互いの肩書とか
背負ってるもの
だとか、

見……

全部サボって
放り投げたら、

ちら…♡

きっと気持ち
いいですよ？

一人じゃできない
サボり方、

教えてくださいよ

「先生」♥

はぁ……

はぁ……

出たり！……
はぁっ
にゅる
入ったり！…
…っ
にゅるんっ
ふふっ こう見ると かわいいですね
ビクッ
はあっ
ビクン
はあっ
先生の好きな太ももサンドですが、
どうです お気に召しましたか？
えっ!?
なっ なんで それを
みちっ♡
みちっ♡
まったく…
あれだけ じっくり 見られてたら、
誰でも 気付くと 思いますが
バレバレ なので
他の生徒(こ)は そんなに見たら ダメですよ
うぅ……っ
くすくす

……っ！

ぴくっ

あ…これ…

さっきよりもすごく反ってて、

ぐぐぐ…っ

いいトコロに当たってる……

ぶるっ

先生……ちょっとこれは……

ぶるぅぅ…っ

あ!?

生意気ですよ

ぎゅうぅ

そんなっ強っくっ

したらすぐ…ッ

ぅあ

待っd

出る

ビクッ

ビクッ

むちゅっ

むちゅっ

むちゅっ

フッ

フッ

おっと

うわ

ビュル

すごい勢い

ビュル

ビュッ

止まらない……

ぐぁ

ビュルルル

半分は、

自分のなので——

ムワ…ッ

フー…

フー…

ガタン

ドサッ

反則だ

ズルすぎる

はあっ

はあっ

はあ 入り口こんなっ…

小さいのにっ入っ…

はあ

ムニ

ぐ♡

……

付けなくていいんですか…？

ボソ…♡

ん♡

わざと聞こえないよう言ってるくせに!!

ふ…っ♡

ふっ…っ♡

ニュプ

ああ

シて
しまいましたね

先生

ハァッ

ハッ

腟内を
押し潰すように、

ハッ

ぎち…っ

ハーッ

深々と
突き刺さって
いるのを見て、

みち…

思わず腰を引きそうになる

う

あ

バン

っ!?

ガシッ

はいはい、先生

急に動かしちゃだめですよ

ピクッ

いま、わたしの膣内拡げられて、

ぴったり先生のカタチになってるんですから

ぬちっ

ぬちぬちっ♡

はあっ

はあっ

はあっ

んっ♡

だというのに、

ずぽ ずぽっ

あっ♡

そんなに激しく出し入れしたら

ぬぷ

ぐぽっ

ぷるっ

はっ

先生のカタチが刻み込まれて、

ちがっ違っ…!

これっ腰、勝手…っ

ぱちん ぱちん

ぷる

はっ

はっ

元に戻らなくなってしまいますよ

ぐぽっ

ぐぽっ

ぷるっ

ぷるっ

ぐすぐす

ううっ

止められないっ…!

先生用にするつもりですか?

わたしの身体…、

違う……!おかしい…

こんなに小さくて狭いのに、

ニュルル

ニュル…ル

ニチュ

いくらなんでも最初から馴染み過ぎてる

私の方もなにか…変だ

ずるぅ〜〜〜〜〜〜〜〜→

ふっ

ふっ…っ

ふっ…

ふっ…

イロハの中を一往復するたび急速に、

ぐぢゅぐぢゅ

ぬぷん

バチュッ

くぅっ…っ

彼女の膣内を鮮明に感じるようになっていく

まるで過去の記憶を辿っているような

ぱちゃ

ぱちゃ

ぱん

あっ

はっ

あっ

はぁあっ…

あっ

はアっ

植え付けられた快感……

ずんっ

はっ

はっ

はっ

はっ

……

ふっ…っ

ふっ…っ

なにか気になることでも？

あ…いや、なんでもないよ

きっと私の思い過ごし――

にゅる…

っ!?

へぇ…本当に

気付いてなかったんですね

わたしの「予行演習」

ぱくっ

くちゅ…

……せい

先生…!

……本当に起きないですね

どれだけ疲れてんですか

ほら先生、起きないと――

ZZZ

大変なことに……

なっちゃうんですけど……っ

はぁ…♡

はぁ…

いいんですか……？

まったく…厄介な大きさですね

息が…詰まりそうですよ……っ

ふ……っ

う…く

ぶる

ぶる

ぐぽっ

ごぽっ

……っ

ぁぅぅぅ…っ

ぅぅ～っ

はぁ…ッ おっき……っ

全然入らな……っ

ぶーっ

ぶーっ

がく

がく

がく

みちっ

みちっ

みちっ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

ぐぐぐ

先生の大きさに拡げられる…っ

でも……ここを越えれば…っ

ぐぽぽぽぽぽっ

ぴくっ

ぴくっ

は…♡

あ…♡

はーー♡

はーー♡

ふ…っ♡

ふっ…♡

ぴく

ほら……入りました

びくっ♡

びくっ♡

ぬぬぷ…っ

でもこれ…動くのも一苦労…っ
ぱんぱんに拡がりすぎて、
わたしのナカ裏返りそうで…っ♡
ぷるっ
ぷるっ
ぷるっ
みち…
ぴくっ
ふぅぅ…っ♡
ようやく…慣れ…
やはり予行演習は大事ですね
このサイズ感、先に知れて良かったです
んっ♡
あっ♡
ふぅ…っ♡
ふぅっ♡
は…っ♡
先生相手に後手に回るなんて
今後の関係に関わりますから
本当に面倒ですがこれも、
ぐぽっ
はぁぁ…
はぁっ…
にゅぷぷぷっ♡
うぅ…ん…
必要なこと――
ぐぽっ
つぷ↓
つぷっ♡
あっ♡
びくびくして温かい……
これが射精…ですか…♡
ぴゅるるっ♡
ぴゅ～～っ♡
何度でも――♡
ちゅぱ
ちゅぱ
ふぅ～っ♡
ふぅ～っ♡
わたしが先生をモノにするまで、
起きないんでしたら続けますよ
はぁ…♡

そ
それは、
どういう…
……
つまり先生は、
ふっ♡
隙だらけって意味です
んっ♡
ぬり。
ぬり。
いっ
ぴくっ
びくっ
あなたを抱き込もうと近付いてきた女と
んっ…
はっ♡
はっ♡
狭い部屋でずっと二人きり、
そんなの
ふっ…♡
何をされても仕方ありません
よ…っ
ビクッ
ぬりゅぬりゅ♡
うあぁっ
ずり
にゅる♡
にゅる♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
それともわたしをサボる事しか考えてない、
はっ♡
色の無い女だと、
はっ♡
油断…しましたか
はっ♡
ふふ
残念……でしたね
これでも学生相応に、
ぬりゅっ
ぬりゅっ
ぬんっ
ぬんっ
ぬん

わからないけど……わかる
ハァ
あっ♡
ろこ♡
私に何か…したんだね…っ
イロハ…っ
アヘ♡
アヘ♡
襲わせるため煽ってきたり…
入念に行為の準備してきたり……！
ガシッ
ビクッ
!?
私のことめっちゃ好きじゃん…っ
ビクン
ドクン
あっ
あ
ビク♡
ゆなぁ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ぷるっ
ぷるっ
ビクン
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
やっと…っやる気出しましたね先生……っ
はっ♡
はっ♡
でも……そんなに猛ったら
ずぽっ
ずぽ
ずぽっ
すぐに出ちゃいますよ
生徒(わたし)の中に…っ
ハァ…
ゆ……
ハァッ
ゼェゼェ
ハァ
ハァッ
"油断してるのは…イロハもだよ…っ。"
はい？

"男の子は、"

"大人でも、"

47

47…

いや…ちょっと

いやいや ここから大きくなるとか

ひくっ

"いつでも成長できるんだよ。"

ありありぐぐぐ

ありありあり

チカッ

チカッ

聞い…へ

な…ッ♡

ビクッ

ビクッ

"それが、自分の…、"

ぢぢ

ぢ…っ

はへ…っ

!??

カクン…

ガバ

ガバ

ガバ

あー……これはいけませんね

慣れるとかそういう段階ではなく、

わたしのからだ完全に

この男性(ひと)を受け入れる

女(つがい)として――

ハァッ
ハァ
ゆえにこれは
あなたに
都合よく、
造り替えられた
わたしなので…
は～～…♡
は～…♡

…♡
ん…♡
勘違いしないほうが
いいですよ
…っ
まさか
このわたしが
自分から
キスを
せがんだり、

むぅ
ふぅ
んむっ
ちゅぅ
ちゅるるる
ちゅっ
ちゅっ
ちゅる
ちゅるるる
ちゅっ
んぅ♡
ちゅぅ♡
ちゅぅぅ♡

媚びるように
腰を差し出して、
降りきった
子宮口を
押し戻すことを
催促するわけ
ありませんから
これらは
断じて、
わたしの
欲では―
せんせ♡
ぱんっ
パンッ
パン
お♡
ぐぐぐぐぐ
ぐぐぐぐ
ぐぐぐぐ

なかに
だして……っ♡

出すっ
出すよっ

イロハの
膣内につ

全部っ
受け止めてっ

はぁ……
まったく

これだから
イヤなんですよ

あなたを欲する
この感情、

最高に
めんどくさいです

どうです、
先生

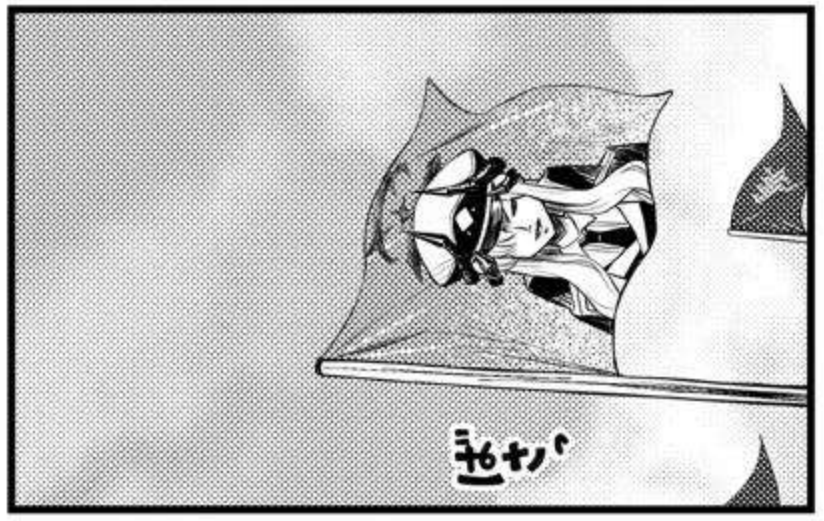
自慢の休憩
スペースですよ

中々いい場所だと思いませんか

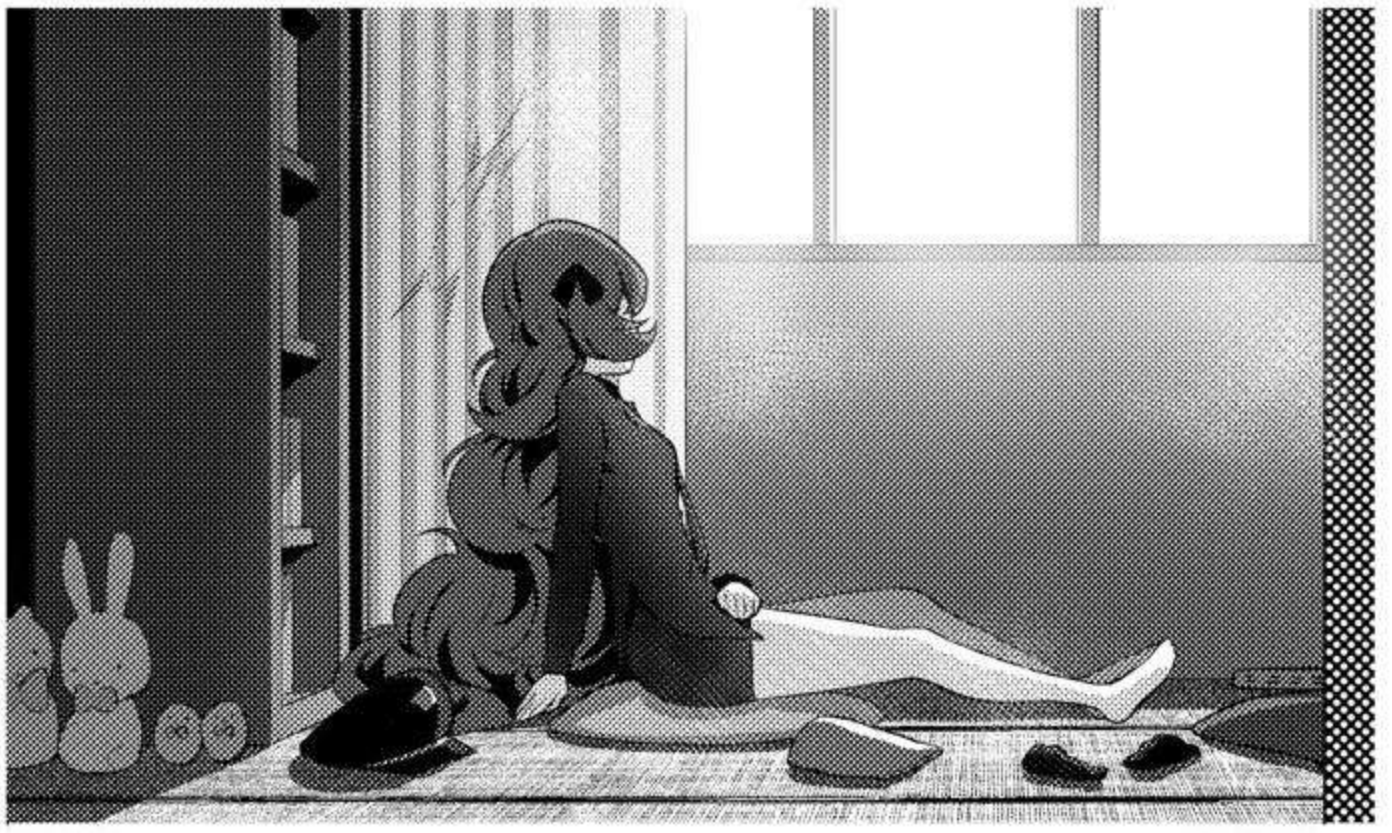
ふかふかの座布団に、揃えられたおやつ

本やゲームまでたくさん

さらにはこんな場所に流れ着いた不憫な男女がひとりずつ


ヲもヤバ

Horizontal World
R-18
for
Adult Only
イロハドク



先生、おはようございます！
それでは本日のスケジュールを選んでください！
Lv.6 ゲヘナ第二校舎
参加中の生徒
Lv.6 ゲヘナ廃校舎
あ……
やはり今日もそちらに……？
ピッ☆
あ、いえ！なんでもありません！
カチャ…
それでは本日も、いってらっしゃい！
ゲヘナ車庫・個室

先生とはあれ以来、

うぉっ

あぁあぁあぁ

くっ…

みちっ

みちっ♡

ぐぐっ

イロハ……っ そんなに締めたら…！

じゃぽ

じゃぽっ

パン

パン

パン

パン

パン

訳示特に示し合わせた訳でもなく、

おっ♡

おっ♡

んっ

そっ…

そう言う先生こそ……っ

この部屋で落ち合って、

おっ♥

っ♥

グッ

グッ

腰つかんで…色んなとこに引っ掛けて……っ

はっ♡

はっ♡

あっ♡

まるでわたしを、

モノみたいに……っ♥

パン

パン

パン

イロハっ また…っ

でるっ 出すよっ!!

最近は……ほぼ毎日、

こんな感じで過ごして――

――って、

……いやいや待ってください

イロハ……ほんとに、

締めすぎ……っ

ぽ…♡

お♡

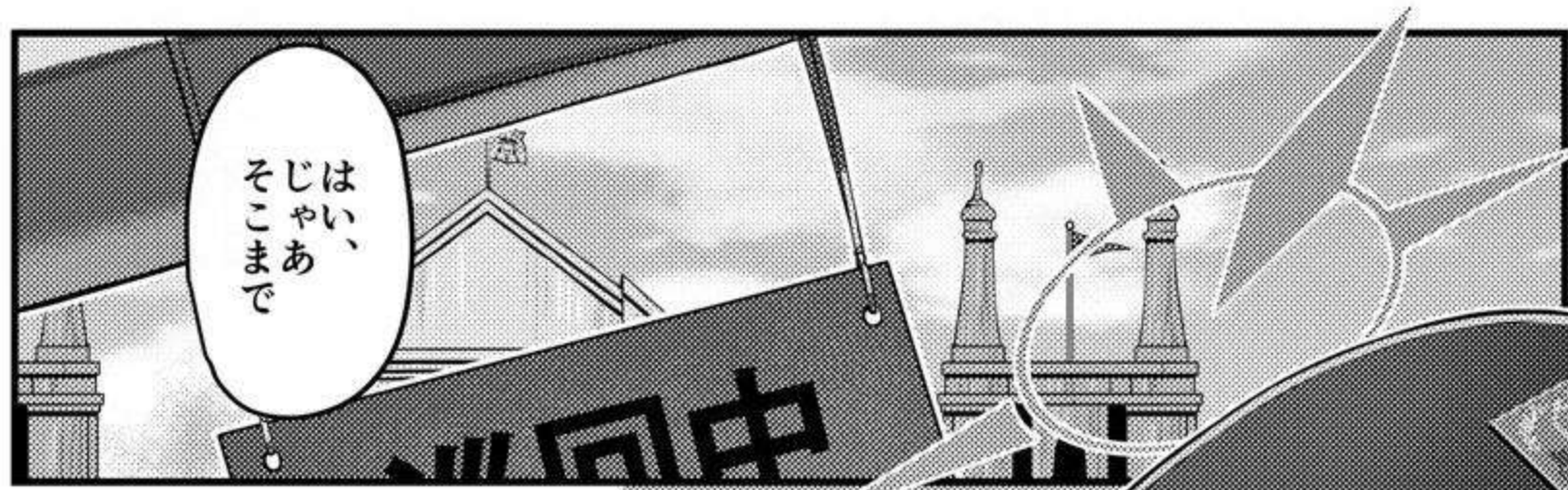
ちゅぽんっ

自分で言ってて気づきましたけど

さすがにサボりすぎ…？

進捗ヤバい

自業自得



今日は解散でいいです各自動きの確認忘れずに

イエス、マム!!

はぁ…

あの―…戦車長……少しよろしいですか？

イロハ、ごめんね…！

しばらくシャーレでカンヅメになりそうなんだ……

ガチャ…

連邦生徒会(リン)がお冠で……その後ミレニアムで晄輪大祭の準備も……

その後にもちょっと色々――

とにかく、しばらくここに来れないかも…

イロハも仕事頑張ってね！

パタン

はぁ……

積読本の消化進みませんね…

フフ…

あ……

……

……

……一瞬、

先生の、におい……

……あれ…わたしって、

今までどうやって

サボってたんでしたっけ……

それから
しばらくして
——

こちら現場から
中継です!!

風紀委員会の
突然の決起により、

先日の像に引き続き、
今まさに万魔殿議長の旗が
焼け落ちようと
しております!!

イロハっ!?
なんでここに…っ
はあ…
ずいぶんな反応ですね……

ちょうど近くまで来たので差し入れですよ
い…いやでも…!
イロハも忙しいはずじゃ……
…

サボりました
!!

しかしここに来るのも久々ですね
コーヒーありますか?
まぁ、勝手に頂きますね
す…

まっ
待って!!
ビクッ
私もい…今、
だから……
終わった…とこだから……
こっち来て……

…無駄に大きいですね

そして本当に意外なことに綺麗…

はは……

普段ソファか椅子でしか寝てないから…

使ってない

えっと…それじゃ

シャワーはこっちだから

スルッ

あの、

そういうの…

ふぅ♡

ふぅ♡

今、

いります？

ずっ…

そんな事言われたら―

はぁ

はぁ

グッ

はぁ…

はぁ…

はぁ…

はー

はーっ

ボンッ

ハッ

ハッ

ギン

うずっ

うずっ

ゴクン

ゴクン

前戯すらすっ飛ばして、

はぁっ

ハッ

ハッ

もう

はぁ…っ

はぁ…っ

はぁ…っ

ドキ

ドキ

始めるしか―

いいですよ……先生

ハ口…♡

ピュッ

はあっ
はあっ
カサ…
?
カラ…
ガーン…
な……無いっっ!!

そうか、あの時のが最後だったから、
ずっと買い足してなかったんだ
…?
どうかしたんですか先生…?
やり方……忘れましたか?
どうしよう…この雰囲気で中断なんて…
い、いや…その……
……
…ん?
えいっ
あっ
ぎゅっ
イ、イロハ…?

先生って…あのとき以来、
はぁ♡
はぁ♡
毎回律儀に付けてますけど…
それって、
くちゅ♡
ビクッ
あっ ちょッ!? ……
大人として……いえ、男性としての義務感とか、
わたしへの気遣い的な？
みちっ
みちっ
ぎゅっ…
待っ…うわっ
ぐぐぐぐ
引き寄せられっ…
そういうやつですか？
イ、イロハ、それ以上はっ
ホントにっ
いまさら遅いのに
ホントに挿入(はい)るっ…!!
ぱぱ
ぐぐぐぐぐぐ
ぁぁぁっ♡

……！

……？

止まっ…？

先生は…毒か何かですか？

おかしいと気付いたときにはもう――手遅れで、

溶け込んで、

蝕(むしば)んで、

そうやってわたしを中から

オカしてく――♡

”侵す。”

”犯す。”

ゴッ☆
ビクッ
パキ
ズボッ
ひっ
あっ？
カワン
出
ビュルルッ
ビュルルッ
びちゃ
びちゃ
ーっあ!?♥♥♥
はあっ…♥
はっ…♥
はぁっ…
はぁっ……
ひくんっ

待望の生交配（ハメ）

ハァ♡

ハッ♡

待望の膣内射精（ナカダシ）

ハッ♡

ハァ…♡

『待望』の重ねがけで

死ぬかと思った…っ♡♡♡

そう…ずっと

じわ…♡

ずっと待ちわびて——

一瞬…先生の…

においの…

——……

はぁ…

非常に不本意ですが

残り香で発情とか…

いよいよ笑えませんね……

じと…っ

んっ……

解消相手が不在な以上、

しゅぷ…

自分で解消するしか――

あ、これ…

この……っ引き抜くときめくれる感じ……っ、

ちょっとだけ…先生のと近いかも……

まぁまぁ当たり…ですね

と、とりあえず一回…っ♥

イッ…く…っ♥

ずるる

心焦がれるこの渇き

ああ…全然ダメですね

『代わり』で満たそうとするほど渇いてく

先生のだったらもっと…っ

いいとこに当たっ…♥

……なんですかコレ

中毒者ですか？

せんせぇ♥

せんせぇ♥

せんせぇ♥

せんせぇ♥

じゅぽ♥

じゅぽ♥じゅぽ♥

ずぽっ♥

ずぽっ♥

ずぽっ♥

何度繰り返しても無駄なのに…

もっと…ムラムラ

もっと…っ

ムラムラ

ヴヴヴヴヴヴヴ

ぐぽ♥

ぐぽ♥

わたしが本当に欲しいのは

お♥

おぅ♥

熱くて、濃くて、どろどろした、

あぁ〜♥

ヴイン

ヴイン

あぁっ♥

先生の――

イクッ

せんせぇ

ハァッ

またっ出すよっ

せんせぇ

せんせぇ

ぱん♥

ぱん♥

ぐぽっ

ぐぽっ

ぐぽっ

ぐぽっ

ぱんっ♥

ぱんっ♥

膣内に出すよ!!

いいよね!?

膣内っ♥

なかっ♥

ナカ以外…っ

ドクン

ビュルルル

あぁっ♥

ぐぅ…っ!

ドクンッ

ビュルルルッ♥

まだ…っ

ぬかないで…っ♥

もっと…このままっ…

…っっ

ドキッ

4回目ッッ
もう…どうにでも…っ
ズンズンズンズン
あぁっ♡
もっとぉ♡

7回目ぇ…！
全部…っ染み込ませるよ…っ！
ぐりぐり
あぁ～ぉ♡
あぁ～ぉ♡

9…回目……っ
ぐぐぐ…
ぴゅっ♡
ぴゅる♡
イロハ…ちょっと…
ハァ
悪いけど一回抜かせて…っ
ハァ
だぁぁっ♡
ひくっ
ひくっ
だめぇぇ♡

た、溜まってたの全部出た……
めっちゃ濃い……
征服感すご…
ぴく
は…♡
はっ…♡
ぴく
チカッ☆
チカ☆
さすがにヘロヘロだ…
しばらく…休…憩……
ぐぐぐ

……
まったく……
抜かないでって
ひっはほひ…
言ったのに
あのイロハが
自分から咥え…っ!?
かぷ♡
ドキン
ハァ…
ハァ…
ビクビク
え！
しかも…こんな…
甲斐甲斐しく……
慈しみに溢れた…っ
ちゅぱ♡
ちゅっ♡
ん…
ふ…っ
ムクッ♡ムクッ♡
ムクッ♡
…
フェラをするなんて…っ！
ちゅぱ♡
ちゅぱ♡
…
ぷあっ…
これで続き…できますよね？
ギッ
ギッ
あ…ありがとう
あまりに良すぎて、あわや感動射精キめるかってところだったけど…
ぱふ♡
それは…ガマンできて偉いですね
でも、
！
ゆらり
じわ…っ♡

ズン
ぎゃひっ
ビクッ
はあああ♡
途中で抜いちゃったので、
お
おごぉ
ぞくぞくぞく
垂れてしまったぶんは——
ずぶ
ぶぶぶ
あぎこ
補填（ペナルティ）です
イ…
イロハ…ほんとに…
ピュル…
ビクッ
ビクッ
もう…無理……
ピュルッ…
だから…
きゅっ…♡
ふっ♡
ふっ♡
ふっ♡
ずんっ
ずんっ
ずんっ
出てるのに搾るのやめてっ…！
それっホントに…っ
ビュルル
ビクン
ビクン
持ってくときのやつじゃん…っ
そんな技巧（テク）、
いつの間に…っ
オナニー狂いの日々の産物だとは、
言えるはずもなく……♡
フーッ♡
フーッ♡

とはいえ……反応が悪くなってきましたね

仕方ない…

面倒ですが、こういうテコ入れはいかがです？

ああっ

あひぃっ

ぐりぐり

せっ♥

せん…せぇ…っ♥それはっ……

いくら…なんでも…っ

反応が正直すぎでしょう…っ

不意打ちクリティカルずるい…っ♥

即イきすごぉ…♥

ビクッ

ビクッ

ガクッ

ガクッ

ビクッ

ビクッ

プシャァァ♡

も…もう……

あんっ♥せんせいっ♥

せんせいすきっ♥

がんばって♥がんばって♥

いっぱいなかだししてっ♥

はっ

はっ

たんっ♡

たんっ♡

たんっ♡

——いやっぱナシですねまさかこんなのでおっ♡

ガッ

ガッ

Weak

全身の感覚がない
あ…
あぁ…
タプ…
タプ…
タプ…
イロハの味、
はっ♡
イロハのにおい、
イロハの声、
んん…
ん…っ♡
ぷちゅ
ぷちゅ
ぷちゅ
ぷちゅ
んっ…
んぁ…
はっ
イロハの温度――
はっ
それ以外の感覚が遮断されて、
ぷぁっ…♥
はぁっ
はぁ…っ
これで最後にしてあげます
先生
ぜぇっ
神経からイロハに侵食される
ぜぇっ
だから…出し切ってください
ズッ
ズッ
うぁ…
ムリやり…
ぐぐぐ…っ!
ちゅうう♡
吸い…ぎゅぅ
先生の全部、
もっ…もうっ…
わたしの膣内(なか)で受け止めますから
ドクン
ドクン
だからほら早く、
これではむしろ――

ドゴッ

ぶびぶぶっ

射精せ♥

君こそが私を侵していく毒じゃないか…っ

ピュルッ

射精せ♥

ピュルル

射精せ……♥

射精せ♥

射精せぇ……っ♥

ピュッ

ぶゅうぅぅぅ

どくっ

どくん

あぐ…

あぐ…

…っ

先生の…毒……ッ

フッ

フッ

一滴残らず、

ヌいて……っ♥

みちっ

するっ

ぐぐぐぐぐぐ

あげ……っ♥

みち…っ

先生――
んぉっ♡
ひとつ…提案があるのですが
1日や2日と言わず、
何週間でも何ヶ月でも、
一緒に……サボってしまいませんか…？
わたし達はどうやら、互いの中毒者のようですし
それに――
サボるための口実が
増えるかもしれませんよ……？
End…?

…はい？

好きな体位……ですか？

はぁ……なんですか急に

そんなの考えたことないですよ

はいはいわかりましたよ…

はぁ…

面倒なので先生と同じでいいですよ

描き下ろし

イロハ's Favorite

パチッ

パチッ

ふぁ♡

あ♡

んっ…く…♡

ぐっ♡

みちっ♡

ヌプ…

結局……

ふっ…♡

ふっ♡

全部バレてるんですね……

っ…♡

ぷぷぷ…♡

ぶるるっ

ふーっ…

ふーっ…

ぐっ♡

おもいっきりぎゅーってして、

づっ♡

すり…♡

すり…♡

ぐぐぐ…

んんっ

ぶっ♡

しっ…♡

ぐっ

ぐっ

思考飛ぶ……♡

ゾクゾクゾク

軽く…揺すられるだけで…っ

とん…

とん…

触れている面積がより大きく、

んっ♡

んむ♡

動きが緩慢で粘っこいほど、

心が多幸感に支配されていくのが、

ふ♡

ワチュ

プチュ

んんっ♡

ふぁっ

ほんとに腹立たしいです

イく♡

イく♡

イく♡

イくこ

イくこ

……なんで……

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

なんでこんなに……

ビクッ

ビクッ♡

ブルブル♡

ビュルッ♡

ビュルッ♡

ビュルッ♡

トプッ

トプッ

トプッ

相性いいんですかっ……♡

はぁ♡

はぁ……♡

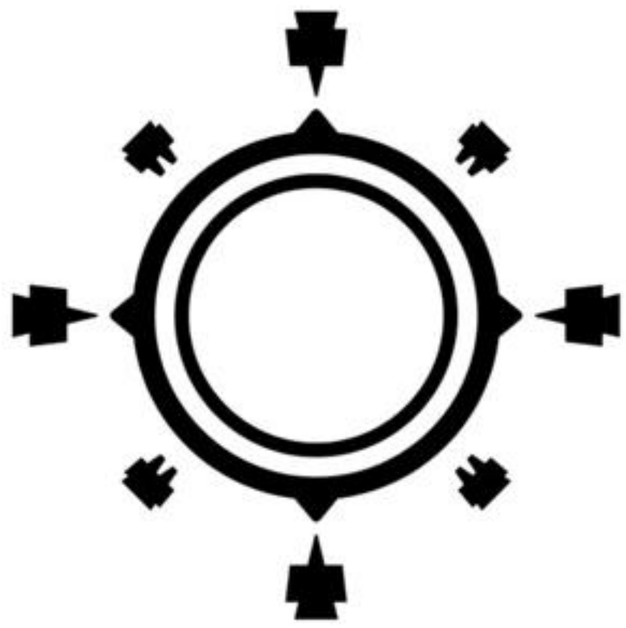
しばらく……蓋しておいてください……

ちゃんと……浸透させないと……

禁断症状……出ちゃいますから

END

イロハ's Favorite 対面座位



Tsukiyuki Miyako

ラブ・ウサギ・ワンピース

Horizontal World

LOVE IT (Only) ONE

R-18 for Adult Only

SRT

WARNING

……

……

……うぅん、

ポリ ポリ

モゾ…

どうも枕が変わると、変な時間に起きちゃうな…

4:27

二度寝って感じでもないし

ちょっと散歩でも行こうかな

ザザ ザザ

思えば……

海上での
たいので

先生に、ご
か？

ミヤコに頼まれて海上作戦の訓練に付き添いで来たものの——

船で沖に出たり、離島を二人で探検したり……

なんだか、ただの観光旅行になっちゃってるけど…

ずっと公園に住んでいる彼女にはいい息抜きになってるようだし、

UKI UKI TSUKIYUKI

本人は隠してるつもりみたいだけど

相当浮かれてるよね…

これで良かったんだろうな

ザァ…

ん？

あ…、

あれは…!?

やばい!!
ミヤコが!!
プカ
プカ
ダッ
ミヤコッ!!
今っ…
ばっ
ーっおおおお
ドボーン

ザザーー
ザザーー
ザーン
ハバシャ
ババ
!?
足をつって逆に救助してもらう事になっちゃって
……本当にわたしが言えたことではないのですが…
大事ですから準備運動は……
先生…あの……
本当に申し訳ありません
まさかこの時間に、誰かに見られるとは思わず……
まぎらわしい格好を…
きもちいい
謝らなくていいよミヤコ
私の方こそ……
とにかく先生が無事で良かったです
あはは下着までぐっしょりだ
もう…
不器用なのに、自分から問題に首を突っ込んで
生徒のためなら(わたしたち)その身を顧みず責任を負う…
先生はずっと、そうなんですね

SRT特殊学園/RABBIT小隊
月雪 ミヤコ

そういえば あの時もみんな ずぶ濡れでしたね

ふふっ

そ…そんなに 面白かった かな……

溺れる私…

あっ、いえ そうではなく……

わたしたちの あの出会いから

今こうしてふたり 海にいるなんて、

とても 不思議なことだと… そう思いました

そうだね

こうして いられるのも みんなのおファ

クシュンッッ

くしゅんっ

ズズッ

…身体冷えるし、 戻ろっか

朝食をとって チェックアウトかな

あ……

あ…あの、 先生っ

ジャリ

待って…！

ミ… ミヤコ…？

その、

はやくしないと、 また風邪を引くかも しれません…

もう少し……

ぎゅ…ッ

こうすれば 2人とも 温まれます

もう少しだけ ふたりで……！

わたしの判断は… 間違っている でしょうか…？

ま…間違ってるとかじゃないけど、

い…今は良くない…

むにっ♡

何故ですか先生…？

理由を…

あっ

ビクッ

……っ

……なるほど

状況…理解しました

ぐぐっ

あの…男性のからだについてはまだ理解が足りていませんが、

〜〜〜っ

小隊の皆さんもシャワー室を貸りに、

つっ〜〜♡

日頃からシャーレに出入りするようになってしまったので

これはその……

…「ごぶさた」だから…でしょうか？

ドキ

ドキ

イラッ

イラッ

や……やってしまった……っ

禁欲が仇となってしまった…っ

確かに一度関係を結んでしまったけれども……！

それ以来何も無いよう努めてきたのに……！

ぶるんっ

早朝とはいえ…このまま戻るわけにはいきませんから

スル…

こちらは責任を持って私が、

処理、

を――、

ビクッ

ビクン

――っ

久々に見る先生の、

おっきい♡

ごくかたそう♡

きもちよくしてくれそ

カタチ――♡

かっこいい♡

すごくえっちっ♡

とりじ

落ち着いてRABBIT1

ドキ

ドキ

ドキ

ううっ…

ひ…っ

ひぅ…っ

思考を整理して冷静に対処をまずは――

目標の確認から…っ♡

ぐっ…！

ビクッ

ひと

んっ…

CHU♡

ビクンビク

すき♡

ちゅ♡

ぴく

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

すき…♡

すき♡

こうやって上から下まで触れて――

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

先生のカタチを再確認していると、

ぞくっ

カクッ

カクッ

ぶるっ

ぶるっ

うずっ♡

うずっ♡

はっ…♡

はっ…♡

過去に「これ」で挿し貫かれていた実感が、

ぎゅむ

下腹部に蘇ってくるようで…っ♡

ビクン

ビクッ

ミヤコ…これは…

お…おなかズリ…？

ぶっ…♡

ぶっ…♡

すり…♡

すり…♡

すり…♡

すり…♡

へこ♡

へこ♡

へこ♡

へこ♡

ムラ…♡

トロン

…っ♡

本当に…わたしもこの…生地の薄さ、

どうかと…思います…っ♡

はぁ…♡

はぁ…♡

ぴら…♡

ムラ…♡

ッッ!!

あぁ…っ、そう、この向こう側…

ここを先生に何度も何度も叩かれて、

ぐぐっ

ぐぐっ

うず…♡

うず…♡

あついのいっぱい注がれて…♡

こんなに…近いのに

すぐ近くにあるのに…っ

ムラ…♡

ムラ…♡

ミ…ミヤコこれ…っ

薄い生地でおなかの柔らかさが

ぐぐっ♡

ぐぐっ♡

素肌よりも引き立って…もう…ヤバい…っ

びくっ

びくっ

ドクン…

ドクン…

出るっ
ふぅ〜♡
び〜ゅ
び〜ゅ
び〜ゅ

ですが、

わたしたちは――ウサギではありませんので

…もう一泊、取れてよかったね

はい

…あと…

部屋の清掃は…無しにしてもらったから…

はい――

ちゅっ
んっ
ちゅ
んむっ
ちゅ
ふっ
んっ
ちゅぱ
ちゅっ
んむっ
ちゅ
んーっ
ちゅ

んっ
ん…
ちゅぱっ
くちゅ…
ぁむ…
ぱっ
ん
すみま、せん わたし、
はーっ♡
はーっ♡
しょうじき、もう、限界、で
ぴくっ
んんっ…！
んっ
んふ…
ぢゅる
ん…♡
ぢゅる

は…っ
これ以上ふたりでいると
は…っ
また あのときの先生がほしくなって
それ以外何も考えられなくなってしまいます
わたしは…どうすれば良いのですか？
先生…どうかご指示を…
いえ、
ご命令を…っ♡
ぢっ♡
ぢっ♡
すり…♡
すり…♡

……
わかったよ、ミヤコ
ゴクッ
じゃあ…
ぐぐぐ
はぁ…っ
はぁ…っ♡
ふーっ♡
ふーっ♡
ふーっ♡
ふーっ♡
腟内が……しっかり絡みつくように、
ゆっくり…腰を落として…っ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
みちっ♡ みちっ♡ みちっ みちっ
ぐぽっ♡
ぐぽっ
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡

せん…せい…っ

ちゃんと…さいごまで

にちっ♡

はっ♡

挿入(はい)り…ました…♡

ずるるっ

はっ♡

えらい…ね…ミヤコ……ッ

久しぶり…で、2回目、なのに…

ぐぐ

ぐぐ

ぐぷぅぅ♡

はっ♡

はへっ♡

はっ♡

ぴゅっ

ぴゅっ

しっかり…根本まで咥えこんで…っ

みちっ

みちっ

ひくっ♡

ひくっ♡

でも…大丈夫…？

だいぶ苦しそうだけど…

もし……痛かったりしたら無理しないで——

すみません、先生

そういうわけではなくて…

はあ

はあ

その
とちゅう…
4回ほど、
イッてしまった
だけ
なので
えっちには
支障…ありません、から
たぶん
だから…
だめなんだ
せん…せっ
そんな…っ
いきなり…
はげひ…っ♡
だめでしょ、
ミヤコ
小隊長…
なんだから、
きちんと…
自分の現状を
報告しないとっ
この娘の……
まっすぐな
好意の前では
げんざい…
目標と
交戦中…っ
ですが…
こちら……
らびっとわん…っ

おへそうらのスイートスポットを、
執拗にひっかきまわしてから、
ぐりぐり
あふぅ♡
体重をかけた容赦のない…
ずしっ…
ひぃあ
つぶれっ
先生(ヒト)はおろか
もしも
あぐ
あッ
ただでさえ陥落寸前のこんな状態に…っ、
子宮口(ポルチオ)への集中攻撃で…っ
せんせぇ
膣内射精(なかだし)なんてされてしまったら……♡
ぽなぁ
こ…ッ!
欲しがってるのはミャコでしょ!!
イカッ
イカッ
イカッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
イきますっ♡
どぷっ♡
どぷっ♡
どぷっ♡
どぷっ♡
ただの獣(ケモノ)に成り下がる
あ…は…っ♡
かんぜんに…っせいあつされました…♡
ぴゅっ♡
しあわせれふ……♡
ぴゅっ♡
ぴゅっ♡
ぴゅっ♡
ぴゅっ♡
がくがくっ
がくがくっ
ボタ…
10:16
せ…せん…せっ
ふうぅ…っ♡
どうして…そこ…ばっかり…っ

びっくりしたよ ミヤコ
おまんこは「慣れてない」弱さだったけど
乳首は明らかに…
ひあっ!♡
「慣れてるからこそ」の弱さだよね
ほら、私のが入ってないのに
身体が勘違いして無自覚空振りしちゃってる
それに…いくら薄いとはいえ、水着の上からこんなに浮かないよ
いつも自分でいじめてるからでしょ?
そっ♡
そんなこと…あるわけ…っ♡
素肌と生地越しを同時に……頭おかしくなるっ…♡
―本当は?
あぁ、もう、
先生が…近くにいるって思ったら…
え、あそこで?
シャーレの…シャワー室が…
ひとりの…時は…
……シ、
……

なんでぜんぶ言うの!!
ほんとにミヤコは
かわいいなあ!!
どうしよ…♡
れんぶ…きもちい…♡
れんぶしゅきぃ…♡
もう…こんな時間か
下でお昼買ってくるけど
ミヤコは希望ある?
…ミヤコ?聞こえてる…?

こちらはRABBIT1。状況を報告します
現在時刻は1200。負傷者0名、引き続き任務を続行します。

ミヤコ、それは？

これは小隊の皆さんへの状況報告です

小隊長としてはどのような時でも連絡を欠かすわけにはいきませんから

…そうだ、生活安全局にも、ぴょんこをもう一日預かってもらえるよう連絡しないと…

…この服ですか？この服はSRTに入る前から使っている部屋着で…

ポチ
ポチ

こちらRABBIT2。報告を確認した。こちらは……くっ……
絶賛廃棄弁当確保任務中で～す
先生も、いないもんね……。

こちらはRABBIT1。状況を報告します
現在時刻は1330。負傷者0名、引き続き任務を続行します。

はぁ…はぁ…っ♡

ずーっと使ってきた部屋着なのに…こんなに先生のにおい付いちゃったら…

ぎゅ…っ

とくっ♡とくっ♡

キャンプではもう…使えませんよね…♡

えへへ…♡

は…っ♡
は…っ♡
は…っ♡

…あ また大きく…♡

なんか今日連絡早くない？
まぁ…別にいいんだけど
おいモエ！私の唐揚げ弁当食っただろ！
あれは私が苦労して

こちらはRABBIT1。状況を報告します
現在時刻は1500。負傷者0名、引き続き任務を続行します。

ん……

これが…先生の味…

こ・ち・らで頂くのはふしぎな感じが…します

ちゃんときもちよくできたんだ…♡

コク

…あ

先生、さすがにお疲れのようです

……少しお休みになられますか？

わたしは平気です長時間の作戦には慣れていますので

ええ、ではおやすみなさい…♡

あ……ミヤコちゃ、RABBIT1、おつかれさま……です……
なんで一日延びたのかわからないけど……
は……はやく帰ってきてね……？

こちらはRABBIT1。状況を報告します
現在時刻は1630。負傷者0名、引き続き任務を続行します。
おはようございます、先生
一時間半ほど休まれていました
よい休息は取れましたか？
タラ…♡
身体が…少し重い…？そう…ですか…
きっと…疲れがたまっていたのでしょう
日が傾き始め、海風が心地いい時間帯です
どうでしょう先生、
飲み物でも飲みながら
いっしょにベランダで風に当たりませんか？
なーんか今日のミヤコって違和感があるんだよなぁ
botっぽいっていうかさ
くひひ……なんか怪しいなあ？
きっと、訓練が忙しいんだよ……！

こちらはRABBIT1。状況を報告し
まっ…♡まだ打ってる途中……っ♡
はぁ…はあぁ…っ♡
また…ちくびのまわりばっかり…
おっ♡
ずっと…すりすり…っ
おしおきって…え…っ
ひっ♡
や、やっぱりバレ…っ♡
ゆ…ゆるしてください…せんせえ…っ♡
おぅっ♡
こんなおあずけひどい…っ♡
し。
し？
どうした？何かあったのか？
SRT

せんせい…せんせい…っ♡
…？
せっ…先生!?
うそ…
夕飯の買い出し…もう…戻って…？
ひくっ♡
ひくっ♡
こ…これは…その……！
つい…魔が差したと言いますか…
違っ…
うう…っ
わたし…どんどんおかしくなってる…
……あの、先生…？
目が…こわいです
息も…荒…
きゃっ！
……1930だが、反応がないな
何もないと、いいんだけど……
……まぁ、先生いるし 大丈夫でしょ
それ……本当に大丈夫なやつか……？
SRT

代わりにやっておくか
こちらRABBIT2。現在時刻は2100。
RABBIT1、この報告を
なんだよ
なんで
で会話して
束だろ？
やめてくれ……
ヒマ
もっと
もっと
ぐちゅっ♡
このままっ
ぬかないで
ぱんぱんぱん

ズギュン
一日中しているのにまだこんなに…♡
ズギュン…
元はミヤコがっ…
コロ コロ
これじゃ本当に発情期のウサギですね♡
はぁ
はぁこぉ
はぁこぉ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
レロ
レロ
わたしはウサギではありませんが…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
先生がウサギさんに…
なってしまうのであれば…
はっ
はっこぉ
はっこぉ
はっ
はっこぉ
はっこぉ
月雪…ミヤコは…、
んっ…♡
ぐいっ
なっても…構いません…っ
先生の…
ぷるぷる
はぁ…♡
ふぅ〜〜
ふぅ〜〜
ふぅ〜〜
ふぅ〜〜
みちっ♡
ガッ
ガッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぬBP…っ♡
ミヤコ
ミヤコ
ミヤコ
ミヤコ
あぁ
ミヤコ
1番のウサギになら…っ♡
RABBIT1

どうですか先生…っ
わたし…
みち… みち…
ちゃんと…っできてますか？
ずるんっ
ドゥン
ドゥン
先生の…お疲れなのか
少し、
あ♡
はっ
はっ
ぴくっ
あ…♡
小さく…なっておられますので…っ
んっ…♡
いっ…っ
カの
カの
ずリ
ずリ
ずリ
ずリ
じゅぷ♡
じゅぷ♡
これなら…わたしでも……
みちっ
ぴちっ
ぎちっ
せんせいを、
きゅっ♡
きもち、
よく――…♡
0:23
あっ♡
あっ♡
逆に兎に食べられてる
獣へと堕ちたはずのこの身が
せんせいっ
すきっ
すきっ♡
すきっ♡
ギシ ギシ
んっ♡
んくっ♡
がく がく
ぐちゅ
ぐちゅ
はっ♡
はっ♡
もっと♡
もっと♡
ぐリ♡
ぐリ♡
ぐリ♡
ぐリ♡
ずんっ♡
ずんっ♡
ずんっ♡
ずんっ♡
ずんっ♡
ぐちゅ
ぐちゅ

今一度思い知ることになってしまった

せんせい…っ♡おねがい、しますっ♡

はっ

はっ

はっ

せんせいの…いちばんの証、

わたしの、なかに……っ

ぜんぶ…ほしいですっ♡

ハーッ

ハーッ

小ウサギ…っいっぱい、

ぐぽ♡ ぐぽ♡ ぐぽっ♡ぐぽ♡

ぬぷっ♡ ぬぷっ♡ ぬぷっ♡

たんっ たんっ たんっ たんっ

ぢゅうう

ぢゅぷ

ぢゅぷ

ぢゅぷ

できても…いいですから…っっ♡

そう、

カルバノグの兎は、

あっ♡ あっ♡ あっ♡

ぎゅうう

ぢゅぷ♡

ぢゅぷ♡

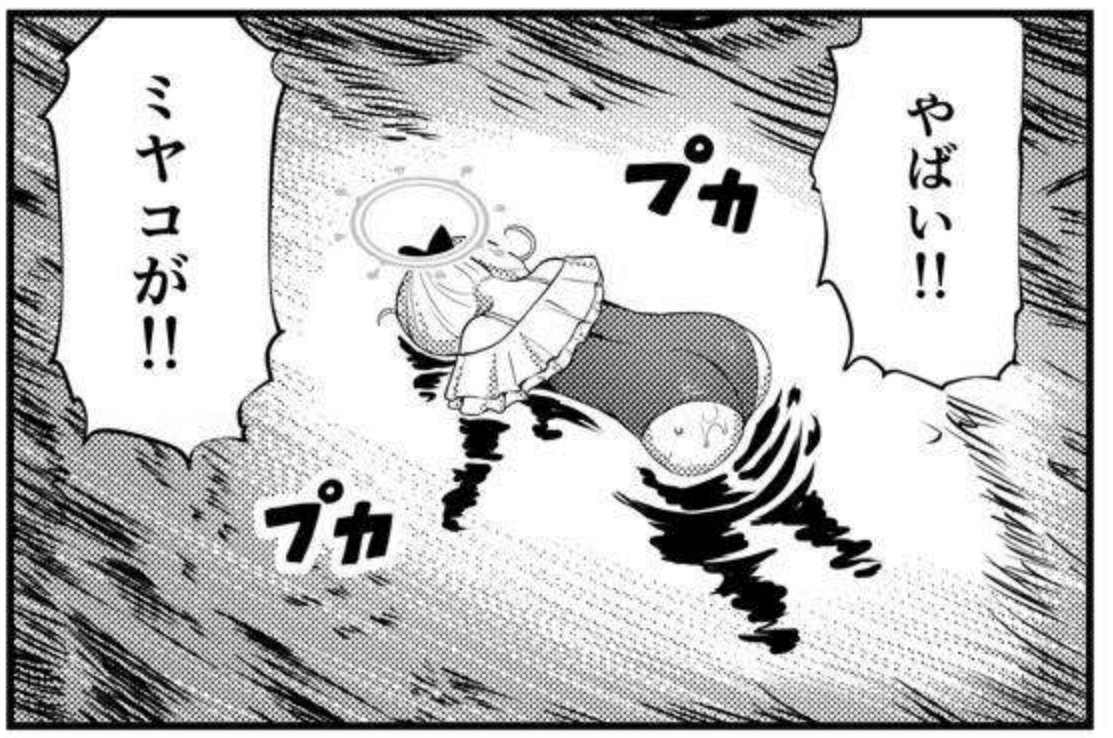
ぢゅぷ♡

ぶぅぅ♡
ぶぅぅ♡
ぢゅるっ
ぢゅぅぅっ
う…ぁ…
これ……
ぶぃーっ♡
ぶぃーっ♡
ぶぃーっ♡
ぶぃーっ♡
ぶぃーっ♡
ぶぃーっ♡
びくっ♡
びくっ♡
びく

作戦、終了です
はあ…♡
はあ…♡
はぁ…♡
はあ…♡
お疲れ様でした……♡
ぐしゅぐしゅ
ぐっ
あ…っ
アッ…♡

END

LOVE IT ONE MORE
ラブイットモアー
R-18
for Adult Only
Horizontal World


やばい!!
プカ
ミヤコが!!
プカ

どうでしょう先生、予備の備品、そちらにはありそうですか？

うん、今見てみるね…

臨時資材置き

これは…配置に規則性が無くて探しづらいなぁ

ロッカールームを破壊された建物の資材置き場に…

ずいぶんと突然の出来事だったみたいですね

この混沌具合、慌てて運ばれた様子が想像できます

私もその場に居合わせたけど…あれは不幸な事故みたいなものだから

誰にも悪意は無いからね…

うーん こっちには無さそうかな

こんにちはSRT特殊学園RABBIT小隊所属1年生の月雪ミヤコです

はやく見つけて皆のところに戻らないと…

わたしがなぜ今こうしているかというと――

ここD.U.最大規模のウォーターパーク「エーギル」は、オープンしてまもなくワニ(?)騒動のトラブルに見舞われ…

それについてはヴァルキューレの皆さんによって、無事に解決されたのですが、

立入禁止

一部パーク内は修繕が必要な状態に

しかしオープン直後に休園するわけにもいかず急な人手不足に…

そこでわたしたちに雑用の臨時バイトの話が回ってきたわけです。

もちろんわたしたちはSRTの生徒として、こころよく、

こころよく――、

どーする？

火器つかえなさそーだからパス

人が多いところは…

昼食出るよ

あとタダ券

みんな水着は持ったな!!

ドドド

行くぞォ!!

ドドド

……

まぁ、

個人的に生活安全局のみなさんには兎(ぴょんこ)のご恩もあるのでわたしは…良いのですが…

でも、先生もいらっしゃるとは思いませんでした

DOKI DOKI

TSUKI YUKI

しかも束の間とはいえ、こんなところにふたりきり――

――って何をわたしは…任…いえ業務中ですよ!

手早く見つけて戻りましょう

…ん?

あれかな…?

ぺたっ

突如、目の前に

こっちじゃないみたい

ミヤコ、そっちは、

どう……

んしょ…

飛び込んできた「映像」

その映像が呼び起こしたのはほかでもない、

蜜月の記憶――

色濃く刻まれた官能の記憶を一瞬にして辿り、

結果身体は雄弁に、

あった…！

先生、見つけ…

あっ

それに応える――

え

ボッキーン

せっ先生っ!? こんなときに何をっ…!!

ちっ

ちち違っ誤解だよっ…！

今度はわたし触れていませんよ…？

ビギッ

それでもこんな感じになるのですか…!?

ビギッ

ば…場合によっては……？

ばっ…場合とはどのような…っ

め…目の前にミヤコのおしりが出てきた時…

…とか……

も…もっとひどい姿もお見せしているのに…
男性のからだはままならぬものなのですね…
テレ
テレ
な…納得した…？
ですがいま表に出られないのは困ります
なんとかご自身で手短に処理していただかないと…
はい……
スイマセン…
あ…
っ…
わ、わたしも…っ
たしょう…無防備すぎたという、自覚は…ありますので…
ドキ
ドキ
こ、
これくらいのお手伝いなら…
うおっ…
もじ…
力になれるかわかりませんが…
ぷら…♡
よ、ヨユーだよ!!
こんなの見せてもらっちゃったら
くいっ♡
ビキ
ビキ
10回でも100回でも、
ビッキーン
いえ…どうか一回で抑えてください…
あ…、おっき…♡
ごくっ
すき…♡
くれぐれも慎重にお願いします…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

先生の視線と動き…熱烈で…

これ……

先生の頭の中で可愛がってもらっているミヤコが

ふミッ

ふっミ！

自分だと錯覚しそうになるくらいで——

に、肉体的接触なんて一切無いはずなのに、

ぷくっ

あ……♡

え……うそうそ…っ♡見られてるだけでイッ…っ♡

たら——……♡

フーッ…♡だだめ…っ♡こらえて…っ♡フーッ…♡

ヒュッ

わたし…先生のためなら、ここまでえっちになれちゃうんですね…♡

ミヤコ…なんか垂れ…

ばっ…♡

ばっ…♡

汗です……♡

せ…先生こそっ…♡

ばぁ…♡

さきっぽぱんぱんに膨らんで…♡

プラ…♡

プラ…♡

ぴくっ

リア…

リア

ぴく

リア

ドクン…

ドクン…

もう、すぐにでも爆発してしまいそうになっていますが…♡

でも…よいのですか…？

ここには水場も拭くものも無いのですよ…？

そ…それは…！

業務中にこんなことをしている痕跡ぜったいに…のこしてはいけないのに…

ましてや…精液

ですがRABBIT1から先生に機密性の高い『捨て場所』

ふたつ…ご提案できます

こ…っ♡この……

どちらかに廃棄すれば…痕跡は残りません……♡

わたしは…先生の選択に従います

ぱくっ♡

あ…♡

ヒクッ

ヒクッ

どうか――ご決断を…♡

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン

ぐ…っ

う…く…っ

"上に入れる"

"下に入れる"

ドクン

ドクン

ううう…

ううううう

"上に捨てる"

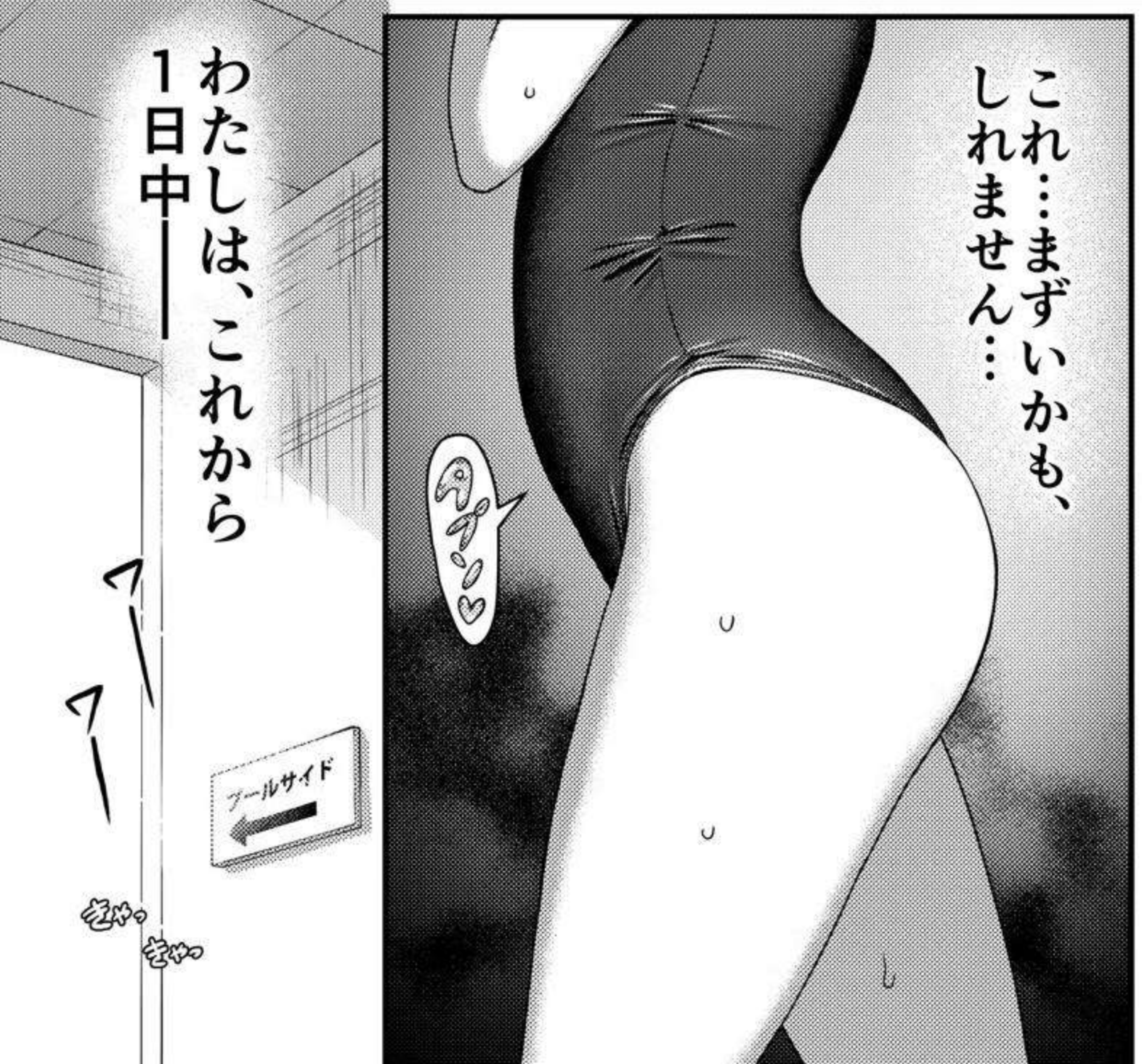
"下に捨てる"

う…あ…っ!!
ごめんなさいオオ
ビクビクッ
ビクビクッ
おっ♡
おっ♡?
おおっ♡
で…出てる…っ♡♡
すごいの♡
この…子宮に叩きつける勢い…っ♡
理解…しました……♡
本日の…先生は……、
ぶちゃ
ぶちゃ
ぶゅう〜〜〜
どくっ♡
どくっ♡
どくっ♡
こっ・ちの気分なのですね……♡
でも先生、これって……
ぶるるっ
ただ射精する瞬間のみ雌への挿入……
ドクン
『愛し合う』いっさいを排除した、
ドクッ
ほんとうに『ただの種付け』…っ♡
ドクドクッ
わたしたちウサギ以下かもしれません…っ♡
ビュルル
ゴクゴクッ
ビュルッ

ふ…♡
収まり…ましたね…♡
ずいぶんと長いお射精でしたが…
ふ…っ♡
はぁ…♡
はぁ…♡
しっかり奥に出して…♡おじょうずです…♡
ふぅぅ…っ♡
でも…最後まで油断なさらず
ん…♡
ぐぃっ
ぶる…
わたしが、ぎゅうって締めますから、外に漏れないよう、慎重に引き抜いて…
…っ♡
ズル…
ズルル…
そ…っ♡
そのまま…っ♡
さきっぽに残っているぶんも絞り出したら…、
わ…っ♡
わたしの膣内(なか)を…っ♡ティッシュにするみたいに…っ♡
しっかりと拭って…っ♡
っ…♡
キレイにしたら……っ
ぐぃ
ぐぃ
ぐぃ
抜いて
ぐちゅぐちゅ
即、密封…っ
キュッ
ふぅ…
ふぅ…
——では確認します…

は…♡
は…♡
はぁ…♡
はぁ…♡
痕跡なし
証拠の隠滅を確認しました
……お疲れ様でした……♡

もう…大丈夫ですよね？先生
うん…ありがとう
本当にごめんねミヤコ…
いえ、どうかお気になさらず
お役に立てて嬉しいです
さぁ、皆のもとへ戻りましょう



雌として種付けされた、

そのままの格好で

お客さんや…仲間たち

たくさんの人の前に出て、

1日中ずっと——

本日の営業は終了しました――

当園はまたのお越しを――

おつかれさまミヤコ

あ、先生…おつかれさまです

そちらもお忙しそうでしたが大丈夫ですか…？

実はもうくたくたで…

ミヤコこそ大丈夫？熱中症とか…

はい

いえ、わたしは問題ありません

ありがとうございます

ガヤ

ガヤ

ポ――…

少し疲れましたがぜんぜん平気です

SRTの生徒ですから…

水分補給も適切に…

そっか…やっぱりすごいなぁ

にしてはちょっと顔が赤い…？

――

実を言うと…

わたしほっとしています

今回…水場に入る仕事が無かったことを…

……

え…なんで？

先生…少ししゃがんでいただけますか？

コトッ

ズッ

万が一にも漏れてはいけない、

!?

わたしたちの機密…

でも…この通り、

ズッ…

一滴も漏らしていません♡

ポ…♡

…危ないところでしたね…？

ガヤ

ガヤ

…なぁ

ミヤコのやつどこ行ったんだ？

……

兎を引き取りに行くっ言って先に出てったよ

遅れるから夕飯は後でいいってさ

ふーん そうなのか

シャワーを…浴びても…っ

フードコーナーで余ったカレー粉を分けてもらったから、

ハァ…

ハァ…

ミ…ミヤコ…せめて…っ

すり…

すり…

今日はカレー祭りの予定だったんだが…

ぴくっ

ぴくっ

ふぅっ…♡

ふぅ…♡

チロチロ

ヤバ

出っ…！

あっ

びゅ

ビュル…

ビュ…

自分の都合で遅れるなら仕方ないな

逃げちゃダメれふ…♡

ぶ

パワッ

ぴくっ

奴(ミヤコ)には悪いが、

先に食べてしまうぞ！

ゼーッゼーッ

は…♡

はー…♡

はー…♡

はー…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

み、ミヤコ…

ふふ…♡へっひょふ…

…ん…♡

ゴクッ

こちらにも頂いてしまいましたね

はー…♡

先生…

あれで先生はスッキリされたかもしれませんが、

わたしはずっと…先生のなごりを抱えたまま…

この気持ちを焦がされ続けてきたんです

今日一日…ずーっとです…♡

加えて…あんなウサギみたいな種付けで…

満足できるはず…ありません…♡

つぷ♡

くぷ♡

わたしは…、ウサギではないので…♡

ムニュ…♡

だ…っだか…ら…っ♡

ずぷ

ぷ

ぷ

ぷ

今度、は……先生が…っ♡

わたしを…収めて頂きたいのですが…

ぷ

ぷ

よろしく…お願いしますね…？

ふーっ♡

ふーっ♡

これは……先生の蒔いた種なんですから…♡

スリ…♡

みち…っと

スリ…♡

あ……

ギシ…

ばぢん…♡

ばぢん…♡

ギシ…

終わった……

あっ♡あ…っ♡
いい…この角度すき…♡
ミヤコっ…！また…っ
ぐぽ♡ぐぽ♡
がく
ま…待って…♡もうちょっと…っ
もうちょっとで…イッ…♡
びゅくっ♡
あっ…待っ…♡
もう少しこらえて
びゅるる♡
あ…はぁ…っ♡
びくっ
ハッ♡ハッ♡
だっ♡だめっ♡余韻でイく…っ
イくっ…♡イきます…っ
ぞくぞくぞくぞくっ♡
おぅ…っ♡おっ♡
お…♡
がく
がく
はぁ…♡はぁ…♡
惜しい…です
なかなか…タイミングが合いません…♡
じゅぷっ♡
ゼェ
ミ…ヤコ…その…一回休憩を…
ゼェ
お疲れでしたら寝ているだけでも問題ありませんよ？
いや…射精って結構体力使うから
だいじょうぶ、わたしがなんとかしますので
ぴく
ぴく
ちゅ♡
ちゅ♡
一番いい時にびゅ～ってしてほしくて…♡
ですのですみません、
ぐぐっ
もう一回だけ…♡
もう一回…ね
あ…っ♡せんせ…
う…うわっ
ガタッ

もちろん
そんなはずはなく…

ミヤ…コ…っ
休憩短すぎ…っ

すみません先生…っ
あんっ…♡とうとう…

シャーレのシャワー室で…
先生と…しちゃいました…っ♡

…汗を流すついでに…っ
どうか…、おからだお貸し下さい…っ♡

ヌプ…
ヌプ…

限界まで煮詰まったミヤコの交配欲は、

ここっ!!
あ…♡元気にするつもりが、
もう、出して…クセになってしまいましたか？
みだりにマーキングするのは、
あまり…褒められた行為ではありませんが…
…もしかしたら…
次にこのブースを使うのが、
サキやモエ…もっと他の生徒かもしれないのに…♡

じゅぷっ
じゅぷっ
ぶるっ
ぶるっ

く…くそ…っもうどうにでもっ
あっ♡あっ♡
だめっ…♡先生ががんばるの…だめなんですっ♡
それ…されるとわたし…っ
嬉し…すぎて…っわたし…っ
ああ言ったのに…、
わたしの方こそ、マーキングしちゃ……っ♡

ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ

留まるところを知らず…

ごじゅうよん……
ふぅ…っ
ぬぷぷ…♡
ねと…っ♡
ごじゅうさん…
ふぅ…っ
ぬぷぷ…♡
ごじゅうに……
ぬぷぷ…♡
ごじゅういち…
ギリッ
ぬぷぷ…♡

ごじゅう…っ♥
ん…♥
いい…調子ですよ先生…♥
よんじゅうきゅう…♥
あと…はんぶんがまんすれば…
先生の捕虜(おちんちん)は解放…
大チャンスです♥
よんじゅうはち…♥
よんじゅ…
…おや？
ぐ……っ
ぐぽんっ
ふぅ…♡
ふぅ…♡
にぎ♡
にぎ♡
…っ
ぷ…
ぷ…
ぷる
ぷる
ヌプ…♡
ヌプ…♡

せんせい…？うごきがとまっていますよ…？
ふぅ…っ
ふぅ…っ
きちんと…カウントにあわせた動きをしていただかないと…

ぐいっ♥
休憩行為は禁止です
先生がはやく終わらせられるよう、
あっ
せーの、
ん…しょっ♪
サポートして差し上げますね♥
えっ
はやいはやいはやい
にじゅご♥
にじゅよん♥
にじゅさん♥
にじゅに♥
にじゅいち♥
がくがく
たんっ♡ たんっ♡
じゅう…♥
きゅう…♥
はち…♥
なな…♥
ろく…♥
ご…♥
よん…♥
さん…♥
に…♥
こ声、響、
ぞくぞく♡
たんっ♡ たんっ♡ たんっ♡
い…っ
あ～～～～～～～♥
お漏らししちゃいましたね…♥
あと少し…だったのに…もったいない…♥
は…っ
は…っ
じゅわぁ…♡

ね…？

先生は…抵抗すらできないんですから…

わたしが…すこし本気を出せば

ぎし…

あきらめてください

もういっかいです♡

ぱん、ぱん、ぱん、

あぁ……

本当に…きもちいい…♥

あっ

あっ

ぐりぐり♡

きもちよすぎて…つらい…っ♥

いや…っ まだ、終わらないで…♥

んむ…

ふーっ

ふーっ

もっと…っ♥

ん…っ♥

れろぉ…♡

ムリヤリ動かせっ

待っ…！

ぐちゅ

ぐちゅぐちゅっ

ぐりぐり♥

もっと…♥♥

もっと…っ♥♥♥♥

ミヤコ…っ

みやこぉっ

もっ……
ミヤ…っ…
……あ……
ほんとにもう…
ムリ…だから…
ゆるし…
ムラ…♥
……！♥♥♥♥♥♥♥♥♥
……あぁ…♥
しちゃった…♥
ムぐっ!?
その表情ずるすぎます…っ♥
ぢゅ♥

いまだけはちゅーするの…だめなんです…っ
ぷちゅ…
んぁ…
しむ…
くちゅ…♥
ふぁ…
くちゅ…♥
んぁ…
せっかく…ヒトえっちできてたのに、
へんへ…へんへ…

孕むための…ウサギえっちになっちゃうからっ♥
ぐぷぷぷぷ♥
い…いや……っ♥
なりたく…ないのに…っ♥
ぢゅるる
ぢゅるる
フーッ
フーッ
簡単に、発情してぐっぽ♥
ぐっぽ♥
ぐっぽ♥
ぐっぽ♥
たやすく射精を促して…っ、
ぐっぽ♥
ぐりぐりぐり

たったの1回ではらんじゃう…♡♡♡

そんな…優秀なウサギRABBIT1になんて…♡

ちかっ♡ ちかっ♡

びゅるっ びゅるっ

ガク ガク ガク

ぐぐ…っ♡

ぶぅぅぅ…っ♡

ぶぅぅ…っ♡

ぶ…っ♡

ドクッ ドクッ

ぶ…っ

ぶぅぅ…っ♡

ぶぅぅ…っ♡

ぶぅぅ…っ♡

先生の前…だけなら…

は…♡

は…♡

わるくはない、

の、かも――？

ぶびゅっ

いやー作りすぎたかと思ったが、

カラッ

労働で腹が減ってたから余裕だったな！

しかし遅いなうちの小隊長サマは

はやく食べないと夏場はすぐ痛むぞ？

あ…モモトーク、きた…！

『シャーレにある大量のそうめんの消費を手伝うから夕飯は大丈夫』

だって…

なんだそりゃ

ていうかわたしらも呼べよ

じゃあさじゃあさ～？

ミヤコの分食べていいってことだよねぇ？

仲間の分の食糧…くひひ…破滅的な味わい…♡

はあ♡

はあ♡

あっコラ

そうめんの消費を
手伝うことになってしまって
今日の夕飯は必要ありません
皆さんにも共有をお願いできますか？
うん…わかった
……
ミヤコちゃん、あの……
え、えっと……その……
ごめん なんでもない……
伝えておくね
既読 22:37
お願いしますね
勝手に取るな！
ここは平等にだな…
平等って言うなら
むしろ――
いやいや
あんた何杯
食うつもりだよ
わ、わたしも
おかわり…！
え、ミユも？
珍し…
カチッ

~~END~~ one more

UKI UKI TSUKIYUKI

DOKI
DOKI
TSUKI
YUKI

わたしの…好きな、えっち…

そう、ですね…

先生が、してくださるのなら

わたしは…なんだって構いません

いえ、ですが…

せっかく、そう言っていただけるのでしたら――

描き下ろし

ミヤコ's Favorite

ぶるっ♡

ぶるっ♡

こっ♡このっ♡

ふーっ ふーっ

獣(ウサギ)みたいなかっこうで…、

先生に…していただくのっ

すっ♡すきっ♡ですっ…♡

おっ♡

ミヤコ's Favorite

後背位

ずんっ

ずんっ

ずんっ

思いっきり…腰掴まれて、

何度も奥まで突き立てられて…、

ぺちんっ♡

ぺちっ♡

この人のものなんだって、

理解(わか)らせられるの…っ、

ぱぁ

ぱぁ

ぱしゃっ♡

ぱしゃっ♡

くぽっ♡

くぽっ♡

くぽっ♡

くぽっ♡

先生に支配されるの、

だいすきっ♡なんですっ♡

おぉ

はぁぁ

ぶるるる

あー……だめだ、これ……♡
こんなに幸せで……満足しなきゃ、なのに……
はっ……
はっ……
ムラ
ムラ

一度味わってしまうと、
むしろお腹が空く一方で……っ
ぐぐ
たぷっ♡
ぐぐ……

あの……先生……
わたし、もっと……がまんづよかったはずなのに……っ
ぐぐ
ぐぐ

ミャコ's Favorite
後背位？♡

おかわりっ♡よろしいでしょうか……っ♡
先生のっ♡お手はっ……♡煩わせませんっ♡
あと2……いえ、3度ほど、注いでくださればけっこうですのでっ♡
はぁ
あ♡
はぁ
ぃぃっ♡
ぃぃっ♡
ぷぴ
ぷぴ
ぱちゅん
ぱちゅん
ぶるっ
ぶるっ♡
……♡
食べ盛りの……あなたのウサギに、
今後も……“餌付け”
忘れずにお願いします……♡
ナルっ♡
ナルっ♡

END

Iochi Mari

月光花

イダラク

R-18
for
Adult Only

だって仕方ないじゃないか
キヴォトスの生徒(みんな)はエロすぎる！

これが……

先生…？

こちらでしょうか……？

ハァ

ハァ

っ…!? マリー!?

ちょっと待っ…

すべての始まりでした

トリニティから参りました伊落マリーです

本日はシャーレの当番として

はぁ

はぁっ

先生とわたしが、

誠心誠意お務めを……

おなじ罪を負うまでの――

あ……

せ、先生…っ!? これは…わたしそんなつもりじゃ…

この時間にシャーレに来る予定で…っ

どちらにも姿が見えなくて…っ

でも、

こちらからいらっしゃる気配がして…!

うミっ

ごっ

ごっ

ドッ

ドッ

ごめんなさい〜〜っっ

ダダダダダダダダダダダダ

ドタン

マリー!?

バタン

…落ち着いた?

はい、すみません……

つい、取り乱して逃げ出してしまうなんて…

わたしの精進が足りない証拠です

本当はまだ少しドキドキしてますが…

は、はは…

ドギ

でも、戻ってきてくれてよかった

は、はい…

マギ

それで、その…お話というのは…?

……

告白…させてほしい…

私の…業を

マリー…君に――

トリニティ総合学園/シスターフッド

伊落 マリー

私の自慰を見届けてほしいんだ

!?

マリー…、どうか聞いてほしい

皆が私を先生と呼んで慕ってくれている

時には手助けしてくれる

皆のおかげで何度も危機を乗り越えた

私の導きだと言う人もいるけれど、

でも、違う

私はこの場所での役割のために

必死に…自らを取り繕って…

みんなの先生を演じていただけだ

私の中の…導くべき生徒たちへの邪な思いが

首をもたげてきていると知りながら…！

だって仕方ないじゃないか

キヴォトスの生徒(みんな)はエロすぎる！

先生として気前よく接しているその彼女らで、

私は……自流する欲望に抗えない

毎日のように汚らわしい妄想に耽っている…

そしてとうとう今日…

大事な生徒との予定に齟齬をきたしてしまった…

いよいよもって罪深い……！

…そして…

この罪を一人で抱え続けていることに、

もう…限界を感じてる……

だからマリー、

ピクッ

私が「先生」でなくなる瞬間、

罪を犯す瞬間を、

君に…目撃していてもらいたいんだ

こんな私でも…赦しを乞えるのなら

どうか……！

君にしか…頼めないんだ…

その、突然の赤裸々な罪の告白に、

未熟なわたしはしばらく声を発せませんでした

このキヴォトスの多くを見るもの、シャーレの先生

そのご活躍の裏ではずっと、

ひとりの男性として、抗いがたい罪の意識に苛まれていたのでしょう

先生、どうか顔をお上げください

それでもわたしは…

以前もお話したとおりです

つらい時は、

先生を心から尊敬しています

とす…

ですから、シスターを志すものとしても

この方に寄り添って差し上げたい

わたしを――頼ってくださって良いのですよ

…っっ

ぎゅ…っ♡

そう…きっとこれは試練

ありがとう…！

ありがとう、マリー…！

えと…じゃあ、

す、するね…？

は…はい…っ

わたしが先生の力となるために、

わたしだけができる事――

ちゃんと…見ててね……！

しゅっ

しゅっ

こ…これが男性の……っ

は…い…っ

フーッ

こ、これは本当に、

にちゃっ

フーッ

にちゃっ

フーッ

本当にわたしが、

見てもよいものなのでしょうか…？

ドキ

ドキ

モジ

モジ

だめ…！目を離しては…っ先生の罪の赦しを祈って差し上げないと…！

ぎゅ…

あ、あんなに腫れて…痛くないのでしょうか…？

ピクッ

ピクッ

それとも…今だからこうなって…？

あ……先端からなにか溢れて…

しゅこ

しゅこ

しゅこ

先生のお顔も紅潮してだんだんと動きも早く……

はあっ

はあっ…

息も…荒くて、…とても恍惚とした……

…っ!? わたし…なにを不埒な考えを…

そこ…そろそろ…

マリー…でそう…

わたしの役目はしっかりとこの見届けること

マリー…！マリーッ!!

射精る

ビュッ

ビュッ

はあっ…はあ…っ
はあっ…はあっ…
ぴくっ
ぴくっ
ポタ…
ポタ…

——こ、
ドクン
ドクン

あ、あなたの罪は、
わたしの祈りを通じて、
聞き届けられ——
これが男性の…

先生の、お射精…

はぁ
ありがとうマリー……
はぁ

さっきまで、直視するのも精一杯だったのに

あのさ…マリー…

その……また、頼んでもいいかな……？

はぁ…

いまは、不思議と…目が離せません…

はぁ…

でも、その一方で、この胸で渦巻くわだかまりは、

いったいなに——？

ぎゅっ

少し…気持ちが楽になったよ…
はぁ

は、い…

今回のことをきっかけに、

わたしと先生はお互いの予定に合う形で、

様々な時と場所で「告解」を行いました

頻度はおおよそ週に2、3回ほど

…っ

ぅっ…！

※きちんと後処理をしています

時にはこんなところでも――

はぁ…

すみません、先生……

このようなはしたない格好で……

はぁ…

そんなこと…！

こっちこそごめんね…運動中に突然、しかもこんなに狭い所…

ドキ

ドキ

い、いいんです今、このあたりで人のいない場所は、ここしか無いと思うので…

ドキ

ドキ

ズイッ

ち…近い…っ

ぢゅっ♡ ぢゅっ♡

これ…、直接…っ

音もにおいも伝わってきて

……頭がボーッとして…

はぁ…

はぁ…

……っ

ビクッ

ビクッ

ごめん もう出そう…っ

……え？

あ…び…！、備品にかかっては大変です…っ

っっ

っっ

……よければ

……唇に…触れてしまいそう…

……

じぃ…

……っ！

だ、だめ…そんな不埒、許されるわけが…っ

こちらにっ

えっ

あっ

もう、ヤバッ……

じと…っ♡

ごめんマリーッッ
びくっ
あっ！あ、あっ、
熱…っ!?
この…熱さ……
先生の温もり…
そのまま…ここに…
じゅく…
わたしは…
ああああ…！ごめん、ごめんね…！
バッ
すぐ…拭くからっ
気付くことができませんでした
ぴくっ
ぴくっ
すうううう
ゾクゾクゾクゾク
フーッ♡
フーッ♡
とうに、
解かれていることに…
TOIL
ト、トイレ近くにあったから、
祈りのための両手は、
ちゃんと手を洗って…！

いけません……

モゾ

モゾ

このままではわたしは、

わたし、は……――

「近頃、マリーを見かけませんが…」

「おそらく先生のところではないかと…

最近はお手伝いやカウンセリングなどされているようで…』

『先生が…？…わかりました』

「しかし、流石はマリーさんですね先生にも頼りにされるなんて喜ばしいことです」

「彼女はまだ修行中の身ですが…

きっと、ゆくゆくはシスターフードを代表する偉大なシスターに――」

…っ！

違うのですサクラコ様、みなさん――

ぴくっ

むしろわたしは、

フーミ

フーミ

先生のお力に、

ムワッ

なるどころか――

す…

っ…

パッ

わたしの望む姿が

より、遠く……っ

……わたしの…

…望み…

先生、急なご連

明日のことな

私の部屋まで

よろしいでし

以前、私が体調

来てくださっ

問題ないかと

このままではいけない

きちんとお伝えしないと

自分は、未熟者なのです、と

先生の業と相対するには、力不足だと

ほ…本当に…いいの…？

はぁ…っ

マリーの部屋で、なんて…！

はぁ…！

はぁ…

にちゃ…

くちゅ…

ぬちゅ…

ミュコッ ミュコッ ミュコッ ミュコッ

アーッ…

アーッ

はぁ

はぁっ

他者を救う存在からは程遠い、シスター

罪に絆（ほだ）される愚かな子供であると

はい……

ここなら…何も心配いりませんから…

だめなミュコッ

大人ですミュコッ!!

私はミュコッ

ごめんなさいっ

ごめんなさいっ

伝え、ないと…だから、これが

これが、最後の…

最後…の…

ぐちゅ

はっ…

はっ…

じゅわ

マッ、マリー、そろそろ……っ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

そろそろテイッシュかなにか、

貸して…もらえると…

部屋…が…

よご、れ……

マリー……！
マリーっ……！
ああ……！
あ、
ああ、
ビクッ
ビクッ
ビクッ

少しずつ…

少しずつ目を開けるとそこでは、

はあっ

先生がお子種にまみれたわたしを「おかず」に

はあっ

はあっ

マリーッ

自涜に耽っておいででした

マリーッ

はあっ

言い訳のしようのない、ただの自慰行為…

はあっ

くっちょ

くっちょ

はあっ

はぁ

はぁ

幾度となく目にしてきた先生の「それ」は

はぁ…

はぁ…

はたして…いったいどなたを想ってのものだったのか…

でも、今は

今だけは、

はぁ

はぁ…!

はぁっ

この瞬間だけは間違いなく、

わたしを想ってー

んっ…♡

あぁ、これで…

わたしも…同罪…

さす♡さす♡

すぃ♡すぃ♡

はっ…

はっ…

ムワ…♡

ブイ…

わたしには…

はー♡

はー♡

あ…あ…っ

なにを、どうすればいいのか、

んっ♡

あっ♡

あっ♡

まるでわかりません

んっ♡

スンニ

スンニ♡

はーっ…♡

モリ…

はーっ…♡

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぴくっ

ぐしょ…♡

だってぜんぶ…！
ぜんぶが、きもちいい…っ
はっ♡
はぁっ
はぁっ
はぁっ
こんなの…、ずるい…っ！
はぁっ♡
ぐちゃ
ぐちゃ♡
ぐちゃ♡
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ

ふぅ…
ふぅ…
ふぅ…
ふる…
スル…♡
あ…
ひく
ひく
くぽ
くぽっ
あぁ…！
ママ、マリーのマリーのおま…
グッグッグッ
むわっ…♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あぁ出つ
ぴゃるるっ
ぴゃるるっ♡
ぴゃっ♡
ぴゃっ!?
はっ…
はぁっ…
ぐちゅ
ぐちゅ
ぬり
ぬり
「先生、これ以上は」
はーっ♡
はーっ♡
はーっ♡
はーっ♡
その言葉がわたしの口から出ることは、
はっ…
くちゅ…
みち…っ

ミチ
ミチ
終ぞ
無く――
ミチッ
ミチミチッ
あぇ
はへ？
――あ
パチ
パチ
ドクン
ドクン
ドクン

喪失(うしな)った痛みすら、

ど…うぞ…っ♡

おっ♡

わたし…へいき…っです…から…♡

つづきを……っ♡

ぎちぃぃっ♡

ぴゅるっ♡

ぴゅっ♡

与えられないっ…

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずぽっ♡

ずんっ♡

ぜん、ぶ…っ

本当はぜんぶ…っ

きみなんだよ…っ

マリーッ…！

ごぽっ

ぐぽっ

ぐりぐりぐり

君のことを忘れるくらい、
君のことを想ってしまった
「生徒」なんてイイワケだ…っ
汚して…っ、犯して…、
独り占めしたいなんて、
そんなのひとりしかいないっ
だってマリー君がっ
おぉ♡
おぉぉ♡
おぉぉ♡
ゾクゾクゾク
プシャアッ♡
プシャッ♡
プシャッ♡
ボロボロ
この世界(キヴォトス)で誰よりも
清くて、
かわいくて、
エロいからっ!!
先生…、どうかご容赦を…っ
は～～～♡
は～～～♡
は～～～♡
これ以上わたしを…
わたしの罪悪感を
はぁんっ
はっ♡
はぁんっ
はっ♡
はぁんっ

わたしの
わだかまりを
幸福で
塗りつぶさないで…っ

あっ♡ あ♡

あっ♡ あっ♡

ビクッ

ビクッ

赦される、
はずがないのに

はっ…♡

はっ…♡

は…

…？

え…今
これ…

へこっ

へこっ

へこっ

へこっ

ぬぷっ

ぬぷっ

休憩中

わたし
しか…

動いて
な――

往くべき道に
背くことで、

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

マ、マリー、ッ!?

ちょっと
待っ、ッ!

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ポタ

ポタ

だめ…
だめ…っ♡

カク♡カク♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

うごくの
止められ
な…っ♡

歓びを
感じるなんてっ
…！

カク♡カク♡

この…っ！
あっ♡
ずんっ
ずんっ
うぉ…っ
こ…これ…っ
ただでさえマリーの膣内小さいのに、
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ

愛とみなされるにはあと少し…

足りない…かも…しれません…

んむっ♡♡

先生のしあわせは、わたしのしあわせ

ぢゅるっ ぢゅるっ

んむっ ひゅむっ

へんへぇっ♡ へんへぇ♡

おっ

ひゅっ ひゅきっ

すきだっ

まひぃっ

ぎゅうーーっ

はっ はぁっ

先生への祈りは、わたしたちへの祈り

でしたら、この罪の在処は、

んはっ はっ

出るっ 出すよっ

絶対すごい量出るから 覚悟してねっ

あっ あぃ あっ

先生でも、わたしでもなく――

聖女より先に、

聖母になる事をっっ

ドカッ
あ…っ♥
ビクッ
あ…っ♥
ビクッ
ドカッ
ドクッ
ドクッ
ドク

それぞれが積み上げてきた道

はっ…

ぐっ

ぐっ

ビクッ

ビクッ

カスッ

カスッ

並んで進んでいたはずの正しき道から、

はっ…

んむ…

あむ…

今回…脇道に逸れてしまいました

でも…逸れた先の、

ゴプッ

ゴプッ

そこでのみ、交わる場所があると

わたしはそれを知りました

互いの罪を、

罪で重ね合わせる、

ここは…
堕落の十字路

END

Horizontal World
R-18
for Adult Only
月
イナラク
光

アンティーク・セラフィム様

ふぅ……

謝肉祭(カーニバル)後の追加公演も終わって…

この衣装はしばらく封印…

明日からわたしはただの救護騎士団団長ですね

…やはり皆さんから気安くしていただくため

今後もこの衣装で過ごすわけには…

…以前止められたと聞きましたよサクラコさん

線引きは重要です

わたしだって着たいんですから

マリーさんもそう言って…

…あら？どちらに？

…っ

…すみませんがわたしはお先に失礼いたします

え？

着替えもせずに…ですか？

……

ミネ団長

サクラコ様

おふたりとアイドル活動をすることができて

本当に楽しくて…充実した日々でした

わたしを誘っていただいて

ありがとうございました

…そう

こんなわたしが…

アイドルを…

こんな……

わたしと先生が同じ罪を背負ったあの日から、

マリー…それじゃ…

は…はい……

どうぞ…こちらに…

わたしたちがかつて「告解」と呼んでいたもの

ずしっ♡

あ…重…♡

それは少し…様相を変えて

こ…これほどの罪の意識、

はぁ…

はぁ…

ど、どうか

この身にも荷をお分けください…

おひとりで背負われるには

たいへん…つらいものとお見受けします…っ

日常のさなか、続けられていました

うっ…

ぴくん

ちゅ♡

此度も失礼いたします…

その日々は多くのものを詳らかにしていきました

ほん…と…上手に…っ

で…でるからストップ…！

ぬろぉ～～

それは例えば、

先生のお好きな加減であったり…

わ……

今日も一段とこれは…

自分は思った以上に

まだ触ってもいないのに…

ぐしょ…

身体が素直に語ってしまうようで、

近頃急に膨らみはじめた自分のからだが

ぴくっ

ぴくっ

は…

へぁ…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

表層化しているようで恥ずかしかったり…

まるで…『もっと触ってほしい』と希う気持ちを、

じゅぽっ

じゅぽ

あっ♡

あ♡

じゅぽ

じゅぽっ

そして何よりも――

ぐりぐり

ぐりぐり

マリー…っ

先生とふたりで罪を抱える日々に、

そんなに腰上げてせがまなくても、

だいじょうぶ安心して…っ

ちゃんと、膣内に出すからね

無上の歓びを覚える自分のすがた…

——誰も止めようとはしませんでした

もつれ絡まりあったふたつの道はすでに、

袋小路に行き着いていたのです…

——そんなわたしが

もはや憧れを抱くのもおこがましい方々

手を伸ばすことも許されない、そんな舞台……

——そう思っていたのに

マリーさん、

マリー、

わたしの前に差し伸べられた路(みち)

一緒にアイドルをやりませんか？

状況が後押ししたなんて言い訳はいたしません

わたしは、心のおもむくままに

おふたりの手を取っていました

わがままになる決心をしたのです

きらびやかなライトに照らされながら、

歌い、ステップを踏んでいると

心が裸に…自由になれる気がしてきて

それに応えてくれる皆さんの声援が心地よく響いて…

期間限定のアイドル生活は楽しくて忙しくて、

なにより充実していました

目まぐるしい時の流れは

罪の意識すら置き去りにしてしまうほどで…

——だからこそ

こちらにいらしたのですね

サクラコ様？

気付くことができなかったのです

マリーに許可をもらおうと思いまして

マリーの素敵な写真を皆さんにもお見せしたいのですが…

ニコ ニコ

ステージに上がった伊落マリーの振る舞いが、

…え

いかに自由で

わがままで自分勝手で、

え…？

そんな…わたし…

今までずっと、

「この」姿を皆さんに…？

何より、

淫靡（えっち）であるかということに…

…？どうされましたか？マリー

皆さんのマリーになれるのはとても喜ばしいこと

ビリッミ！

ビリッミ！

…これで全部でしょうか？

ですが…

ビリッミ！

全て、処分してくださいね

ビリッミ！

約束してくださりますか？

サクラコ様

このマリーは、たったひとりに捧げたもの

い、今すぐに!!

その気持ちに蓋をすることは、

…本当に処分しちゃうのか…

可愛いのに…

ああああ

もう…先生まで…

マリー…？

わたしにはできません

そこまで仰るのでしたら…

恥ずかしいですが先生にだけ

最後の…1枚、

あ あ あ あ あ

ガッ

そっと、差し上げます…

コリ…♡

こっそり取ってくださいね…？

むゅ…っ♡

!!!!?!?

えっ？

先生、おはやく…

えっ

は、はい…

こっそり…お聞きください

ズ…

来る追加公演、その最終日の公演後…

わたしのほんとうに最後のステージ

見届けてくださるとうれしいです

夜が深くなった頃聖堂に、

ぐぐぐ

ズル…

この『チケット』を持ってお越しください…願わくばそこで…

それでは先生、

お待ち申し上げておりますー

——確かに確認しました

ご足労感謝いたします…

お入りください先生

あ…えっと、最後のライブすごかったよ！

特にアンコールなんて…

ありがとうございます

3人でたくさん練習しましたから

でも…

アンコールが終わっても、

わたしは『アイドル』のままなんです

この衣装を纏っている限り…無際限に、

奔放で自分勝手なわたしが晒され続ける

そんなことは…許されません……

先生…どうか

アイドルとしての、最後のわがままです

わたしをアイドルでは

いられないようにしてください

マリー…

ドクン

ドクン

ドクン

本当に…いいんだね？

ドクン

はい…っ♡

しちゃう…

ずっとずっと禁忌（あこがれ）だった、

なんの言い訳もできない、ただ、気持ちよくなるためだけの、避妊性交（ためえっち）…♥

ピクッピクッ

はーっ♡

はーっ♡

はーっ♡

ドキドキドキドキドキドキ

ぴと…♡

スリ…スリ…

ぜんぜん…♥
たいしたことない…っ♥

ビクッ

んっ…♡

ビクッ

あっ♡

あっ…♡

ハッ

ハッ

本来伝わるはずの、

だいすきな輪郭はぼやけて

欲している温もりは、

た、溜めてたから

もう…出る…っ

ビュルッ

ビュルッ

薄膜の先、

けっして出会えない…っ

ぴちゃ…

パコ♡

締め付けすごっ…

パコ♡

きもちよくなるためのものなのに、

きもちよさから遠ざかって…っ！

あっ♡

あ♡

んっ♡

はぁっ

はぁっ

ぱんっ♡

ぱんっ♡

これでは、ただの予行演習（リハーサル）…

ア…

幾度繰り返したところで、

ア…

「本番（ナマ）」の享楽とは、比べるべくもー

フーッ…♡
フーッ…♡
フーッ…♡
フーッ…♡
ピク…
ピクッ
ムラ…♡
ムラ…♡

ムラムラ ムラムラ ムラムラ

ヒクッ
うずっ
ヒクッ
うずっ

…知れてよかった

先生…
お待ちください

付けてって言ったり、
すぐにもういらないって言ったり、
今日のマリーはほんとにわがままなんだね

ん♥
んっ♥
ちゅっ
ちゅぱ
ちゅぱ

聖堂（ここ）は――
わたしたち（シスター）にとって、
厳かな舞台（ステージ）…

ぴと…♡

みち…みち…

ぷぷっ

ぷぷっ

誰よりも…自由なんです…っ♥

舞台の上の…アイドル…はぁ…っ♥

う…あ…っ

みち、みち

ぐぐぐぐぐぐ

はぁぁ～～っ♡

ぐぐぐぐぐぐ

ああ…っ

にゅぷんっ♡

あ…ふ…

おっ♡

おっ♡

ふ…っ

ふ…っ

尊やっぱり…尊い…っ♥

ぐぐ

ぐぐ

あのマリーが自分から、

腰を落として…っ

「本番」の…おちんちん…っ♥

これ…本当に…っ今だけは…、

好きにしても、よいのですか…？

はっ…

は…っ

前後に…上下に…、

あっ♡

すき…♡

あっ♡

すりゅっ

すりゅっ

好きなようにこすりつけて…

すりすり

裏筋なぞりやめっ…

い、入れて…！

先生…っもっと…♥

…♥

はしたないおねだりも、

言えてしまって……

はぁ～…

はぁ～…

先生のために…実ったからだなのですから…っ♥

あっ♥

んっ…♥

もっと…堪能してください…っ♥

むにっ♡

ちゅぱ♡

ちゅ～っ♡

これが…

…っ

アイドルのダンスというには

えっちすぎるよ…マリー……っ

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

ぽよっ

ぽよん

アイドルのわたし…？

たんっ

たんっ

たんっ♡

でも…舞台だったら

音楽も必要だよね…

ほんとうに…

さいてい…です…っ♥

アイドルとしても…

シスターとしても…っ♥

なによりも大切にすべき場所を

せ、せんせっ

イッ…ちゃいますっ

イッ…ちゃ

まっ、まだっ

イッ、くっ

誰に、なんのことわりもなく、

皆さんと清廉を目指す場所から

ん…

んぢ…

ん…

ふたりで堕ちた場所に上書きして――

たくさんの方にかわいいと言ってもらえた衣装は、

愛する人の情欲にまみれ、

詩を届けるため、つとめて大きく開けていたその口は、

まさしく欲望の捌け口として品の無い音を漏らし、

何度も何度も練習して、

ダンスを染み込ませた肉体は――

…っ♥

もったいない……♥

ぐぽぐぽっ♡

んんぐぐぐっ♡

ゴプッ

ブポッ

ブブッ

ブブー

じゅぽぽぽ

んぉっ♡

じゅぷっ♡

じゅるっ♡

お情けを懇願しながら、

夢中で腰をよじらせている――

おねがいします…っ

はっ

なかに…くださいっ

ずっとなかだけにっ

はっ

ぐるんっ

ぐるっ

じゅぱっ
じゅぱっ

じゅぱっ
じゅぱっ

シスターとアイドルで培った大切なものを、

もう…

もう…♥

ぐるるっ

セックスで消費してる…っ♥

ずっと…

きもちいい…っ♥

びくっ

はー――…

びくっ

はー――…

だって、最後、だから…っ

終わらせる…べきだから…っ

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

この舞台から降りたとき

わたしは…二度と、

ちゅぱっ
ちゅぱっ

ちゅぱっ
ちゅぱっ

ねぇ、マリー

アイドル…やめる必要はないよ

わがままアイドルには――

――え？
わがままで自分勝手で、
…えっちになることを人前に出せないのなら、
おっ♡
ぴくっ
ズッ
くちゅ…
私の前でだけさらけ出せばいい
どんなマリーだってぜんぶ見届けるよ
ふぅっ♡
ふぅっ♡
ふぅっ♡
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ

なりますっ…♥♥

ぜんぶ…捧げます…っ♥♥

わたしの痴態（すがた）、

わたしの嬌声（うた）、

あなただけにっ…♥

晒しますっ…♥♥

出るっ

出すよっ…！

どこに…っ出せばいい？

かつての処女（マリー）は地に堕ちて、

いまのわたしは

ただ、

なかがいいですっ♥

なかがっ♥

膣内（なか）っ♥

そ…っ

その理由…っ

聞かせて…っ

媚びて、せがんで魅了する——

あなただけの
なかだしが
きもちいいからぁっ♥
おぉぉ♥
ビクッ
あはぁぁ♥
ビクンッ
媚女(アイドル)なんです…っ♥♥♥
ビュルルッ♥
ビュルルッ♥
ビュルッ♥
ビュルッ♥
どくん… どくん…
どくん… どくん…
ずるっ
ぐぽっ
こ…っこれで…
本当にぜんぶ…
流し込み…っ
え…？
ちょ、ちょっと、
マリー…？
いま…
ぎゅ～～～っ♥
ぐぐぐ
わたしは…

アンコールが…終わっていませんから…

ただのしがない修道女

トリニティの学び舎で慎ましく過ごす、

無垢で無知な女子生徒…

もしも…わたしをそう思って頂けているのなら

どうかこの足跡を辿ってくださらないで

その先はきっと

光の届かない路(みち)の果て

そこで
わたしは
踊っています

この奈落の
偶像として

.5 1x 2 5

シネマティック ビデオ 写真 ポートレート 空間

END

EXスキルのポーズ

わ…っ
わたしの、好きな…？
そ、そんなはしたないこと…！
わたしの…口からは…
……
……
い、一度だけ…
お願いしたい、コトが……
描き下ろし
マリー's Favorite
はい…
先生はなにも……
なさらないでいてください…
わたしに最初から最後まで…
んぢっ♡んっ♡
くぽっ くぽっ くぽっ くぽっ
おくちだけでご奉仕させてくださいね…？
ちろ…ちろ…♡
マリー's Favorite
おくち
ぺろ…ぺろ…
嬉しさが…滴るほどに満ちて止まりません…
ちゅぱ♡
ぷちゅっ♡
ぢゅぢゅ
ぢゅぱ♡
ぢゅっ♡
わたしの、真心を込めた一舐め一舐めが
愛する方に喜んで頂けている…
ぷちゅ…
ぷちゅ…
だら…♡
だら…♡

もう…お出しになられますか…？

ぴくっ…

ぴくっ…

……♥

では、失礼します…♥

ん…っ♡

ぐちゅ…♡

ぷぷぷぷ…

最後に…っ頂くのはやはり…っ

「こちら」でないといけませんから…っ

ん…♡

ぴくっ

…っ♥

すべて…受け止められればよいのですが…♥

ふーっ…♡

ふっ…♡

ふーっ…♡

はっ…♡

はっ…♡

ぷぷ…

ぷぷ…

ぴゅぴゅ

ぴゅるっ♡

ぴゅる…

ぷるるっ♡

いけない、わたしのので汚れて…

すぐにキレイにして差し上げますね

……口に含みたいだけ、だなんて…

ぺろ…

ぺろ…

……

…けして…そのような…♥

マリー's Favorite

膣内射精♥

どくっ…どくっ…

END

Asagi Mutsuki

ームチュヒメー
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止
Horizontal World

猫…
カタ…
カタ…
ひょこ
ビクッ
!?
やっほー先生
エキゾチックなムツキちゃんとうじょーう！
遊びに来たよ先生♪
ムツキ…!?
どうしたのその衣装…？
仕事で麻雀してたら貰ったの！
アルちゃん達も！
ちょッ…！
どう？かわいい？
くふふ♡
ぴらっ♡
見え……
す、すごく可愛いよでも…
あいにくだけどちょっと今は都合が……
仕事が終わらなくっ
ゲヘナ学園/便利屋68
浅黄 ムツキ

てえええ!?

仲間!!

わお
お元気〜♡

先生には
ちょーっと刺激が
強すぎたかな?

こっ、

これはね、
仕方ないの!!

大人の男は
疲れてるとこう
なっちゃうの!!

え〜?
そうなの〜?

そうなの!!

疲れマラって
言って極度の
疲労がドッパ
ミンをふ
ぬ人が人ぬ

くふふ♡

必死な先生
おもしろ〜い♡

と、
とにかく

遊ぶのは
また今度に——

今はちょっと
手を離せない
状況だから、

はい、

どー

ぞ♡

ポヅ

なっ…！

今の先生に必要なモノならー、

ムツキちゃんがいーっぱい、

分けてあげられると思うんだけどなー？

あミ

あミ

ハァ

ハァ

キー

やるオーっ

ガガガ

キャーー♡

バタ

ぷあっ♡
んふふー♡
つかれたオトナのコーヒーあじ♡
はっ…
はっ…
ふっ
ふっ
んーー♡
ムッキちゃんあじにしちゃおっと♡
んむっ
んふ♡
ぶっ
んふ
しロ
はっ
はっ
しロオ
ちゅ♡
ぷっ♡
ぷちゅっ♡
れろ♡
あーー……♡
ふーッ
ふーッ
あははっ♡
すっごいやる気じゃーん
もう止まらないって感じ？
んっ♡
ぐぃーっ
ぐぐぐぐっ
みちみち
とろ…♡
ギュッ
ギュッ

ぐぐっ

ぐぐっ

ぐぐっ

いいのかな？先生…

んっ♡

んっ♡

これさ、えっちって言うより

ぐっ♡

ぐっぽ♡ぐっぽ♡ぐっぽ♡

ま、でも…

ぬぽっ♡

ひくっ♡

ひくっ♡

体勢…っ変えよ♡

そういうのわたしも、

ムチュッ

ムチュッ

はい、先生♡

ちゃーんとスッキリできるかな～？

獣（ワンちゃん）の交尾だよ？

ぱんっ♡

ぱんっ♡

ぱんっ♡

ぱんっ♡

あはっ♡

あん♡

しと

しと

おっき♡

んっ♡

すごいね♡

せんせっ♡

しと

へっ♡

へっ♡

ぶーん♡

ぶーん♡

キライじゃないよ

せんせ♥

にしたって
ほんとに…

おっ

ぱんっ

おっ♡

ぱんっ

容赦ないな…

ビクッ

ぐ…♡

ふ…♡

ぐりぐりぐりぐり♡

おく…♡

ばかし…っ♡

ずっと…

ぐりぐり…っ♡

ふっ…♡

ビクッ

ビクッ

ムッキッ

ムッキッ

ぐりぐりぐりぐり♡

ぐりぐりぐりぐり♡

ビクッ

せんせ…っ
やっぱり…

疲れてるのって…
本当みたいだね？

いつもより
ぱんぱん♥の強さ、

ちょーっと
ヘロヘロかも？

なんなら…

はっ…

はっ…

うそうそ♡
もう限界…っ♡

こーやってえ…

ムツキちゃんが
手伝って
あげよっか？

すりすり～…♡

ぬぷぬぷ～…♡

ぬる～

ぬる～

ビキッ

くぴゅっ
あっ…は♡
いいーーね先生っ♡
ゴリッ
ゴリ
後のことなんて考えないで…
先生の…中に溜まってる…っ、
いいモノわるいモノ全部ぜ～んぶっ♡
ムツキちゃんの中でバクハツさせちゃえっ♡

ぎゅうーーーっと
ビュルッ
ビュルッ
ビュルッ
どくんっ
どくんっ
んお♡
お♡
おぉぐ〜♡
ぐぐっ♡
そーそー♡ぎゅーって奥までくっつけて…
ビュルッ
ビュルッ
きゅうーーーっ
ぜぇんぶ吐き出していいよ♡
ビュルッ
ビュルッ
ムツキちゃんが受け止めて…
ぜん…ぶ……っ
どくっ
どくっ
たぷんっ
受け…止め……っ
はっ♡
はっ♡
しゃせー……ながぁ…っ♥
ぷるっ
ぷるっ

——本当に…おなかバクハツさせちゃう気…？

あはっ…♡

最高じゃん先生……♡♡♡

ぴくっ

ぴくっ

ぶぴっ

ぶぴっ

ぶぴっ

ぶぴっ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ゴポ…

スヤ…

あっちゃー気絶しちゃった

ギリギリすぎてうけるー！

こーでもしないと休まないんだからさ

セキニンカンっていうのも考えものだよねー

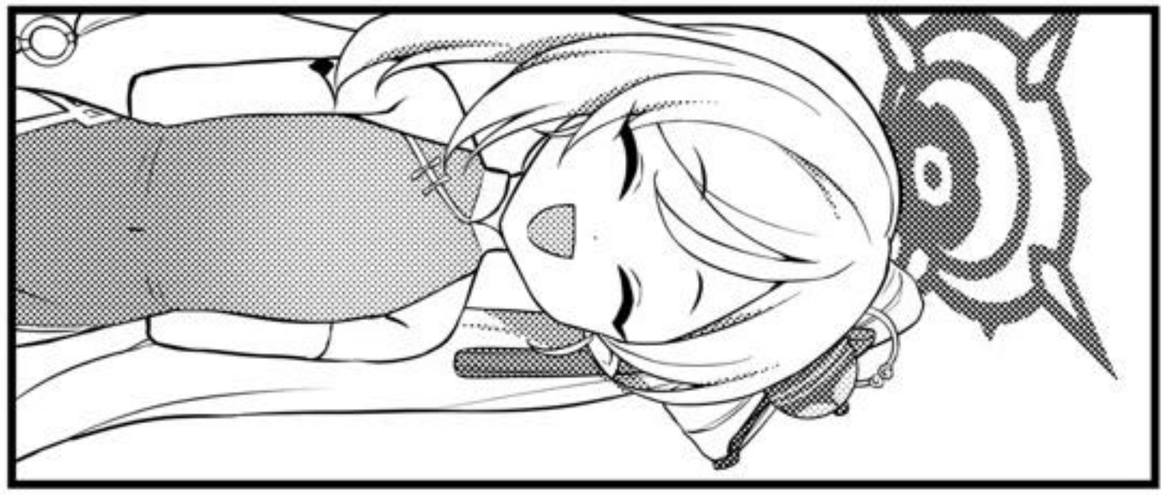
あーあ せっかくたくさんイタズラ用意したのに、

先生がこんなじゃつまんなーい

また遊ぼーね先生♡

しるっ

おわり



描き下ろし
ムツキ's Favorite

えー？
先生と遊ぶのなんでも楽しいよ？
んーそれなら…
普通に言っちゃうのもつまんないし、
ムツキちゃんの好み、
当ててみてよ先生♪

あっ♡
あんっ♡
あはっ♡
きもちいーねっ先生っ♡
いっぱいシてくれてありがとっ♡
後ろからとか上になったりとか…
どれも好きなんだけど…
そろそろ正解、当ててほしいかも——
あ

ビクッ
ビクッ
ビクッ
パコッ♡
パコッ♡
パコッ♡
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
はっ♡
はっ♡

ぷあっ♡
はあ…はあ…♡
あーあ…
これは…バレたか…♡
はっ はっ
はっ はっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅっ
ちゅーっ
ちゅーっ
んくっ♡
くっ♡
んくっ♡
きゅっ…♡
きゅっ♡
ぎゅっ♡
ぎゅっ♡
ぎ

息…できない……
アタマ、ぼーっとする……
あ…先生射精してる…
あったかいなー…きもちいい……
わたし、締めすぎじゃない？先生…
痛かったらごめんね
あー…そろそろヤバいかも…イく…イッてる……あ、これ本当に、
本当にイっ
ばはっ

ムツキ's Favorite
キスハメ♥

はーっ…はーっ…はーっ…
……えー…？
やめ…ちゃうの…？
こっからが…いいとこ…だったのに…♡
も…
次は…こんなとこでやめないでよね…
どっちかの息が…止まっても…♥

END

あとがき

またのんき▼です。▼は発音しません。
この度は本書をお買い上げ頂き、またこんなところまでお読み頂き
まことにありがとうございます。

当サークルのブルーアーカイブ本、その総集編です。
どのタイミングで出すべきかは以前より考えていたのですが、
オフセットの3キャラ×2冊+折り綴じ本0.5冊でまとまりが良いかなということと、
『誓ア約』から第2シーズンに入ったような感覚が自分にはあったので
『伊ナ落』から1年経った今回、出すことにしました。

本は作った後、なるべく見ない自分ですが、総集編を作るにあたって
そういうわけにもいかず、気の重い編集作業となりました。
どの本も必死に作っているのは感じられますね。よく間に合わせたなとも思ったり。
毎回苦しんだ記憶がリセットされるので、いつも新鮮に苦しいです。
そもそも、漫画を描くのは苦手なので現状仕事で描くことはないし、
大好きなキャラ達のいかがわしい姿、という最高に心惹かれる題材かつコミケ締切の強制力で
ようやく頭と手が動き始めます。世の漫画を描いている人たちはスゴい…。
とはいえ思い浮かんだ内容を伝えたいという欲求は、漫画でないと満たすのは難しいのも事実。
なるべく脳内から齟齬なく出力したいものです。…できる限り早く
それなりに作った冊数が増えてきて、ようやく自分は
一冊につき本文24ページに全力を尽くすことしかできないのだとわかってきました。
ページ多く描けないというコンプレックスも、そろそろ諦めに変わり始めています。
そも、出せなければ意味はないですから…。

せっかくなので内容に少し触れさせてください。

イロハは同人で3年ぶりに描きました。まさか別衣装が未だに来ていないとは、
3年前の自分は思ってもみないことでしょう。予兆すら無いもんなー
メイン、イベントの両方で出番が多いわけでもなく、出てきても上司に苦労させられる
中間管理職という感じで、絆未読の人にはずっとそのイメージなんでしょうかね?
それだけに絆(とバレンタイン)の威力が高いのですが…。
いまだ供給少なめの彼女ですが、ブルアカで初めて本を作ろうと
思ったキャラなので特別な思い入れがあります。
イロハの髪のリボンを描くたび、どうしようもなく『女』なのだと思い知らされる…。
彼女のダウナーで気だるい印象の中であまりにも際立っているのです。職人芸というほかない…。
そのせいかこの本の4人の中で一番乙女チックなのでは…?と錯覚するほど。
『毒』は彼女優位で終わりましたが、今回は乙女でもあってほしいという欲望に従いました。

ミヤコ…『ラブ・イット・ワン』『ラブ・イット・ワン・モア』は、この本の中でいえば
エロ作品としては一番自分好み…かもしれません。二次の女の子は性欲強けりゃ強いほどいいからね。
とはいえやりすぎもあんまりだし、塩梅考えないとなー…と思っていた『ワン・モア』制作中に
本家ASMRが撃ち込まれたのは、今考えても夢のようなタイミングだった…。
おかげで抑えるどころかギアが上がり続けることに。本当に…ありがたいですね。
彼女のような正統派美少女の容姿は、割と自分が描くには珍しいキャラな気がして、
ブルアカのキャラ付けの妙を感じます。
おしりはどの子でも大きめに描き気味な自分ですが、ミヤコははっきりとでかく描きたいという
願望がありますね。フィギュアは腰回りむちむちで最高です…。
現状ブルアカで一番バニー衣装来てほしいのがミヤコです。来ないかな…。
メインの話で言えばカルバノグは現在ご無沙汰気味ですが、そろそろ更新に期待したいところです。
でも次はFOX小隊になるのかな…?

マリーはこの4人の中で最もこの本独自の変化を遂げたキャラですね。
自分はマリーを「スケベのワイルドカード」と信じて疑わないのですが、それはつまり
描く人それぞれのスケベ表現の可能性があるということです。
二次創作であればどのキャラでも当てはまることではあるのですが、
マリーは特にその色が強いと感じています。
『ダ落』は本番前に描きたい内容が多く、本番シーンが割りを食う形になった事を
かなり…引きずっていました。
その1年後、アイドルイベントのストーリーを読んで、『ダ落』後のマリーが
かっちり嵌まる展開が浮かんだあの時は、嬉しかった…。
そして、『ダ落』を作ってよかったと思えました。
アイドルマリーは制作の方でも方向性に物議を醸したと聞きますが、自分は感謝しかないです。
今回『ナ落』ラストのセリカ衣装で描くことができたのも
「この本のマリー」感があって良かったなと思います。

『夢中姫』は雀魂コラボ衣装のムツキというちょっと変わり種な作品です。
だって…おしりが大きく見えたんだもの…。
物理的な本としてはこれまでイベント頒布のみだったので、今回もう一度作れて良かった。
非常に短い制作期間でページも少ないですが、そのぶん纏まっていて
このページ数でも思ったよりも悪くない…という自分の感触でした。
感想でも好きな作品に挙げてくれる人が割といて嬉しかった記憶があります。
ムツキはかねてより髪下ろし＆全裸で描きたいと思っており、今回叶いました。
『夢中姫』ではムツキの小悪魔的ながら身内への優しさ的なものをフィーチャーしましたが、
今回は彼女の持つ熾烈さが少し滲んでいるような感じが出ていれば…と思います。

未熟ゆえ、ひとつだって楽に作れた本はないので、楽しんで頂ければそれが至上の喜びです。
描きたいものをその時のパッションと勢いで描いているに過ぎないので、
それが各人のお気に召すかは運ですが、願わくば幸運でありたいものです。
自分はフェチの好き嫌いははっきりしてますしね…。
今回の書き下ろしにつきましても、わずか2×4ページではあるのですが、
もし感じ入るものがありましたら…とても嬉しいです。

今回の表紙のデザインは柊椋先生にお願いしました。
これまで、会場折り綴じ本である『夢中姫』以外の全てのデザインを
お願いしていますので、柊先生にお願いする以外無い！
結果はご覧の通り、素晴らしい装丁にしていただきました。
自分の作品のまとめ集の表紙デザインがこれであるという、嬉しさ…
じんわりとした幸福を噛み締めております。
いつも難しい題材にも関わらず迅速に仕上げて頂き、感謝の念に堪えません。
ありがとうございます！

この本がお気に召しましたら、良ければ是非今後も見て頂けると幸いです。
ふだんは商業でイラストを描いていますので、そちらもどうか見ていただけると…！
SNSはX(@kinnotamadx)の更新が多いです。

では、また機会があれば。

2025年 12月

色愛落夢（ポリンタルアーカイブ）

差し支えなければtwitter等で感想を呟いてもらえればそれ以上の喜びはありません。
「よかった」だけでも。次の作品の活力になります！感想の一つ一つがこの本を作る原動力になりました。
直接私宛でなくとも勝手に見ますのでそこは何卒ご了承ください…。

☞　＃のんきブック　＃色愛落夢